

景気動向調査結果

(平成31年4月分)

長野県産業労働部

この調査は、県内企業 700 社（製造業 300 社（うち面接 65 社）、非製造業 400 社（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業））を対象に、平成 31 年 4 月末の状況（前年同期、3 か月前と比較した状況、3 か月後の状況予想）について、令和元年 5 月に面接又は書面により行ったものです。

なお、平成 23 年度の調査から、従来の「製造業」に、「非製造業」（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業）も加えて実施しています。

また、平成 26 年度の調査から、非製造業の調査対象企業数を従来の 600 社から 400 社に変更し、平成 29 年度の調査から、小売業と卸売業、飲食業と宿泊業を分けて結果を発表しています。

回答企業数は、442 社（製造業 238 社（うち面接 65 社）、非製造業 204 社）で、回答率は 63.1 パーセントでした。

※調査結果の概要は、インターネットで御覧になれます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/sansei/sangyo/shokogyo/toukei/kekka/index.html>

お問い合わせ先：製造業について

長野県産業労働部産業政策課（TEL 026-232-0111 内線 2919）

非製造業について

長野県産業労働部産業立地・経営支援課（TEL 026-232-0111 内線 2961）

平成31年4月の景気動向

1 総論

長野県経済は、海外経済の減速などの影響により、このところ回復の動きに足踏みがみられます。

製造業の業況は、食料品では受注、生産が堅調であるものの、電機・電子、一般機械では海外需要の落ち込みにより受注、生産が減少していることから、3期連続のマイナス水準となりました。

非製造業の業況は、建設業、情報サービス業では悪化したものの、飲食業、宿泊業では10連休の効果により大幅に改善していることから、全体ではマイナス水準ながらも平成23年の調査開始以来、初めて4期連続の改善となりました。

2 製造業

(1) 業界の業況

前年同期（30年4月）と比較したD I（業況が「好転」とする企業の割合から「悪化」とする企業の割合を引いた差）は $\Delta 45.4$ となり、前回調査時（31年1月）の $\Delta 31.0$ より14.4ポイント悪化し、3期連続のマイナス水準となりました。

3か月前（31年1月）と比較したD Iは $\Delta 27.0$ となり、前回調査時の $\Delta 33.6$ より6.6ポイント改善したものの、3期連続のマイナス水準となりました。

また、3か月後（令和元年7月）の予想では、D Iは $\Delta 20.4$ となり、4期連続のマイナス水準となりました。

〔主な業種の動き〕

ア 電機・電子では、パソコン関連が低調に推移しています。プリンターは、新興国の一部で需要の減少がみられるものの、受注、生産は堅調に推移しています。半導体関連、抵抗器・コンデンサ、モーター等は、自動車関連向けで受注、生産が堅調に推移しているものの、スマートフォン向けや産業用途向けでは、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。

イ 一般機械では、工作機械は、自動車関連向けで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しているものの、半導体関連向けは、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。建設機械は、国内向けは受注、生産の一部に弱さがみられるものの、北米や欧州向けの海外向けで、受注、生産が順調に推移しています。

ウ 精密では、時計は国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。レンズは、自動車関連向けで堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。計器は、圧力計は自動車向けや産業機械向けで、受注、生産が弱含んでいます。LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。

エ 自動車部品では、国内向けは軽自動車を中心に受注、生産が堅調に推移しているほか、海外向けは、アジア向けの一部で弱さがみられるものの、北米向けなどで受注、生産が順調に推移しています。

オ 食料品では、味そは季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。酒類は、清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。飲料は季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。

(2) 受注引合

前年同期比では、「増加」とする企業が17.0%と前回(19.0%)より減少し、「減少」とする企業が48.9%と前回(43.9%)より増加した結果、D Iは前回(△24.9)より悪化し、△31.9となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が17.4%と前回(10.0%)より増加し、「減少」とする企業が33.2%と前回(49.1%)より減少した結果、D Iは前回(△39.1)より改善し、△15.8となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が14.2%、「減少」とする企業が29.6%となった結果、D Iは△15.4となりました。

(3) 生産量

前年同期比では、「増加」とする企業が19.1%と前回(20.4%)より減少し、「減少」とする企業が51.7%と前回(41.2%)より増加した結果、D Iは前回(△20.8)より悪化し、△32.6となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が16.7%と前回(11.9%)より増加し、「減少」とする企業が39.3%と前回(43.8%)より減少した結果、D Iは前回(△31.9)より改善し、△22.6となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が14.3%、「減少」とする企業が26.8%となった結果、D Iは△12.5となりました。

(4) 製品販売価格

前年同期比では、「高い」とする企業が9.4%と前回(9.5%)とほぼ同じとなり、「安い」とする企業が17.0%と前回(14.0%)より増加した結果、D Iは前回(△4.5)より悪化し、△7.6となりました。

3か月前との比較では、「高い」とする企業が6.0%と前回(4.1%)より増加し、「安い」とする企業が8.5%と前回(7.7%)よりやや増加した結果、D Iは前回(△3.6)より改善し、△2.5となりました。

3か月後の予想については、「高い」とする企業が3.4%、「安い」とする企業が9.0%となった結果、D Iは△5.6となりました。

(5) 資金繰り

前年同期比では、「らく」とする企業が9.1%と前回(10.3%)より減少し、「苦しい」とする企業が18.3%と前回(12.7%)より増加した結果、D Iは前回(△2.4)より悪化し、△9.2となりました。

3か月前との比較では、「らく」とする企業が8.7%と前回(5.2%)より増加し、「苦しい」とする企業が10.5%と前回(10.8%)とほぼ同じとなった結果、D Iは前回(△5.6)より改善し、△1.8となりました。

3か月後の予想については、「らく」とする企業が7.0%、「苦しい」とする企業が13.6%となった結果、D Iは△6.6となりました。

(6) 収益率

前年同期比では、「上昇」とする企業が13.9%と前回(11.3%)より増加し、「低下」とする企業が44.7%と前回(42.5%)より増加した結果、D Iは前回(△31.2)とほぼ同じ△30.8となりました。

3か月前との比較では、「上昇」とする企業が11.9%と前回(6.4%)より増加し、「低下」とする企業が26.3%と前回(37.7%)より減少した結果、D Iは前回(△31.3)より改善し、△14.4となりました。

3か月後の予想については、「上昇」とする企業が5.6%、「低下」とする企業が23.9%となった結果、D Iは△18.3となりました。

(7) 製造業の業種別動向

電機・電子

- (コンピュータ・情報機器) パソコン関連は低調に推移しています。
プリンターは、新興国の一部で需要の減少がみられるものの、受注、生産は堅調に推移しています。
- (半導体関連・プリント基板) 自動車関連向けは、海外需要にけん引され順調に推移しているものの、スマートフォン向けや産業用途では、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。
- (抵抗器・コンデンサ等) 自動車関連向けや家電向けは、受注、生産が堅調に推移しているものの、産業用途では、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。
- (モーター等) 家電向けの一部は、受注、生産が堅調に推移しているものの、自動車関連向けや産業用途では、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。
- (その他) カーナビゲーションは、海外需要にけん引され、受注、生産が堅調に推移しています。電源関連は、国内需要の減少により、低調に推移しています。

一般機械

- (工作機械) 自動車関連向けは、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しているものの、半導体関連向けでは、海外需要の減少により、受注、生産が弱含んでいます。
- (金 型) 自動車関連向けで、受注、生産が持ち直しています。
- (建設機械) 国内向けは、受注、生産の一部に弱さがみられるものの、北米や欧州の海外向けでは、受注、生産が順調に推移しています。
- (農業用機械等) 国内向けで、季節的要因により、受注、生産が持ち直しているほか、北米や欧州の海外向けで、受注、生産が堅調に推移しています。

精 密 (時 計)	腕時計は、国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。
(レ ン ズ)	自動車関連向けで受注、生産が堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。
(計 器)	圧力計は、自動車向けや産業機械向けで、受注、生産が弱含んでいます。LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。
自 動 車 部 品	国内向けは、軽自動車を中心に受注、生産が堅調に推移しています。海外向けは、アジア向けの一部で弱さがみられるものの、北米向けなどで受注、生産が順調に推移しています。
食 料 品	
(味 そ)	季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。
(酒 類)	清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。
(飲 料)	季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。
織 維 ・ 衣 服	ワイシャツは、季節的要因により、受注、生産が増加しています。
紙 ・ パルプ	ダンボールは、季節的要因により、農産物向けで受注、生産が増加しています。
印 刷	季節的要因により受注、生産が増加していますが、印刷・製本の需要の低迷により、引き続き低調に推移しています。
そ の 他	プラスチック成型部品は、スマートフォン向けで、受注、生産が底堅く推移しています。

3 非製造業

業界の業況

前年同期（30年4月）と比較したD Iは $\Delta 9.8$ となり、前回調査時（31年1月）の $\Delta 18.6$ より8.8ポイント改善し、マイナス水準ながらも4期連続で改善しました。

3か月前（31年1月）と比較したD Iは1.0となり、前回調査時の $\Delta 27.6$ より28.6ポイント改善し、8期ぶりにプラス水準となりました。

また、3か月後（令和元年7月）の予想では、D Iが $\Delta 13.7$ となりました。

〔各業種の動き〕

ア 建設業

建設業では、資材価格の高騰や人手不足による人件費の増加などから、収益率D Iが悪化したため、業況D Iは $\Delta 16.7$ と前回（ $\Delta 13.3$ ）より悪化しました。

3か月後は、売上高D I、収益率D I等の低下が見込まれることから、業況D Iは低下が予想されます。

イ 情報サービス業

情報サービス業では、売上高D Iが悪化したため、業況D Iは22.2と前回（40.0）より悪化しました。

3か月後は、売上高D I等の低下が見込まれることから、業況D Iは低下が予想されます。

ウ 小売業

小売業では、史上初の10連休の効果から、客数D Iや販売価格D Iの改善に伴い売上高D I、収益率D I等が改善したため、業況D Iは $\Delta 16.4$ と前回（ $\Delta 23.4$ ）より改善しました。

3か月後は、客数D I等の低下が見込まれるものの、販売価格D Iの上昇が見込まれることから、業況D Iは上昇が予想されます。

エ 卸売業

卸売業では、学校等へのエアコン設置などの需要の増加から、客数D I、販売価格D Iの改善に伴い売上高D I、収益率D Iが改善したため、業況D Iは $\Delta 8.7$ と前回（ $\Delta 26.3$ ）より改善しました。

3か月後は、客数D I、売上高D I等の低下が見込まれることから、業況D Iは低下が予想されます。

オ 飲食業

飲食業では、史上初の10連休の効果から、売上高D I等の改善に伴い収益率D Iが大幅に改善したため、業況D Iは8.7と前回（ $\Delta 19.0$ ）より大幅に改善しました。

3か月後は、収益率D I等の上昇が見込まれることから、業況D Iは上昇が予想されます。

カ 宿泊業

宿泊業では、史上初の10連休の効果から、客数D I、販売価格D Iの大幅な改善に伴い収益率D Iが改善したため、業況D Iは0.0と前回（ $\Delta 23.1$ ）より大幅に改善しました。

3か月後は、販売価格D Iの低下が見込まれるものの、収益率D Iは同水準での推移が見込まれることから、業況D Iは横ばいが予想されます。

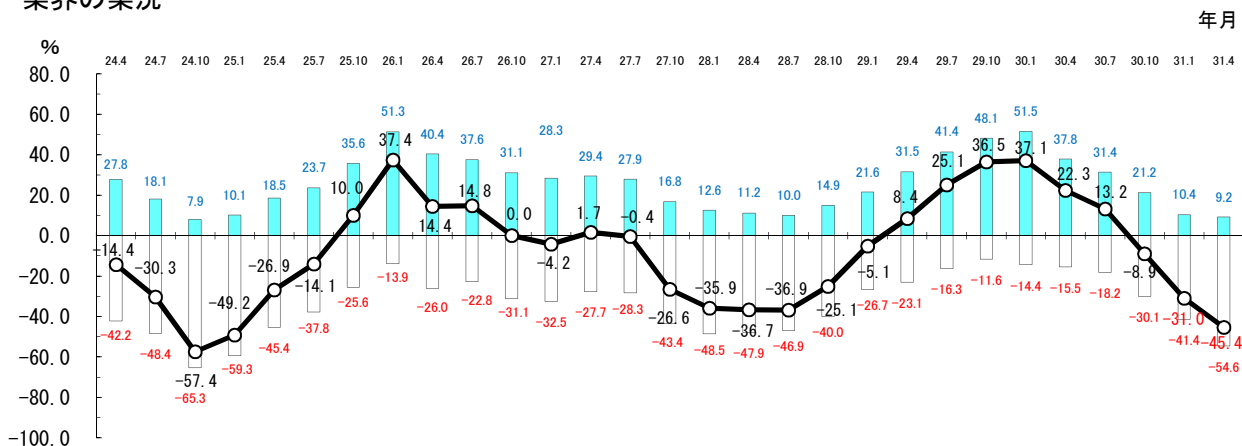
景気動向調査集計結果

(注)棒グラフのプラス側は好転（増加、上昇）の企業の割合、マイナス側は悪化（減少、低下）の企業の割合です。
折れ線グラフ（D I）は好転（増加、上昇）の企業の割合から悪化（減少、低下）の企業の割合を引いた差です。

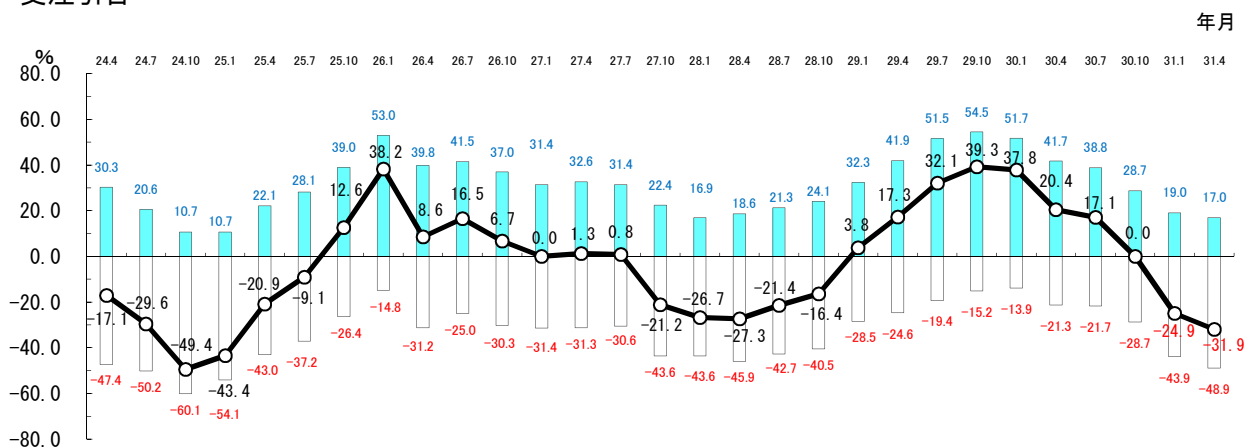
1 製造業

(1) 前年同期に比べて

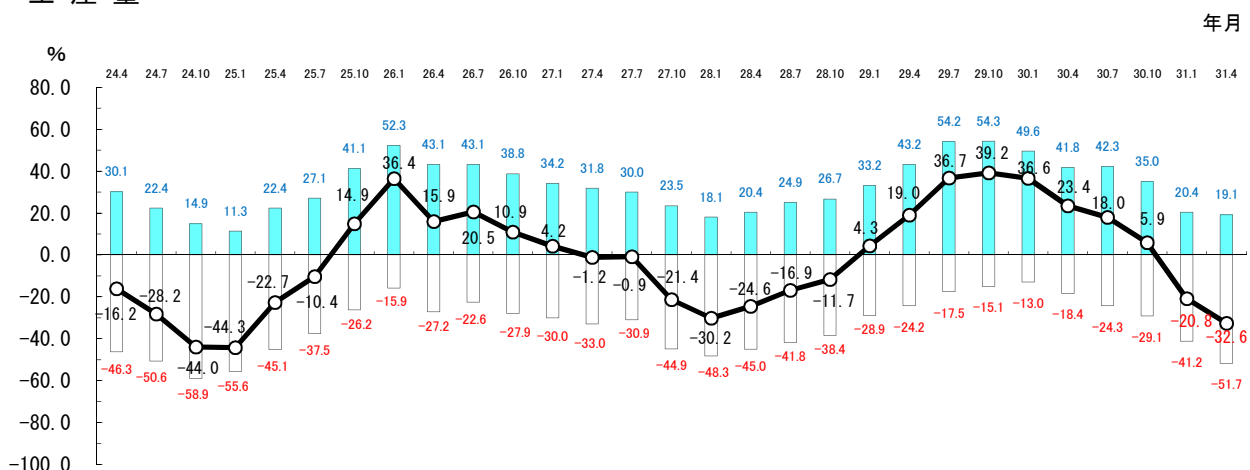
業界の業況



受注引合

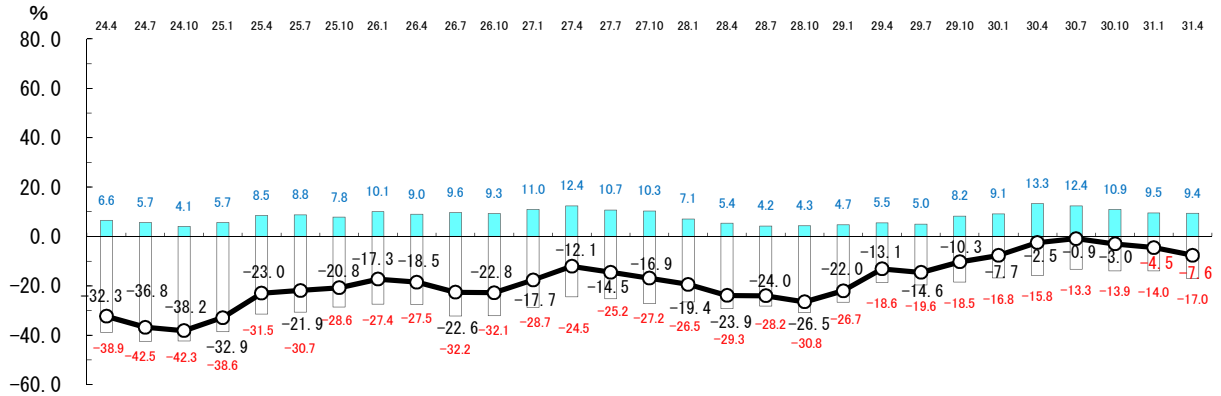


生産量



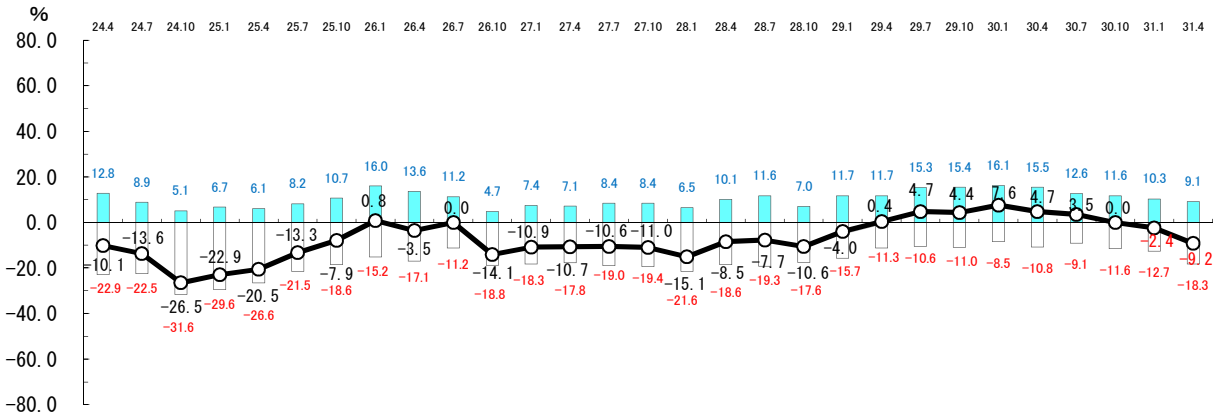
製品販売価格

年月



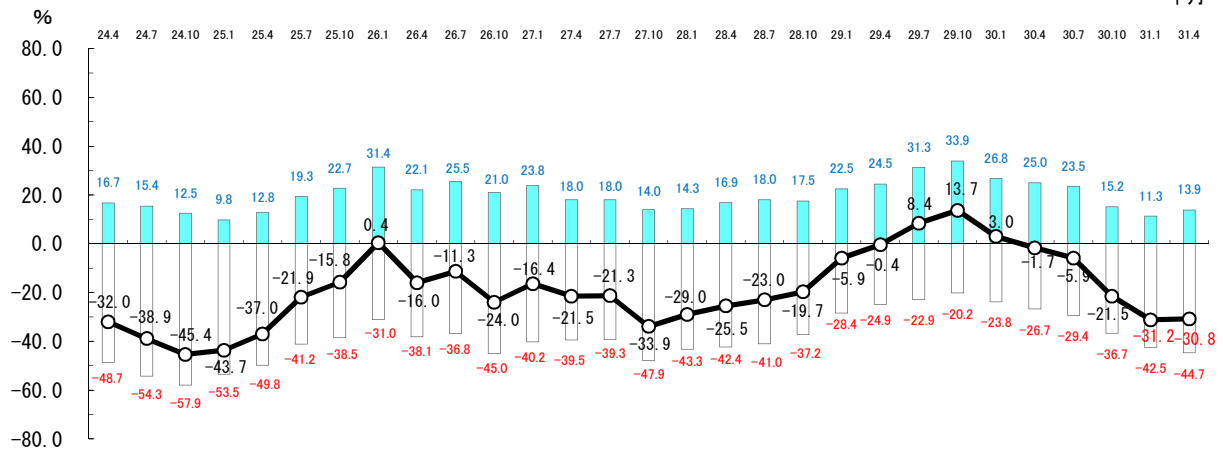
資金繰り

年月



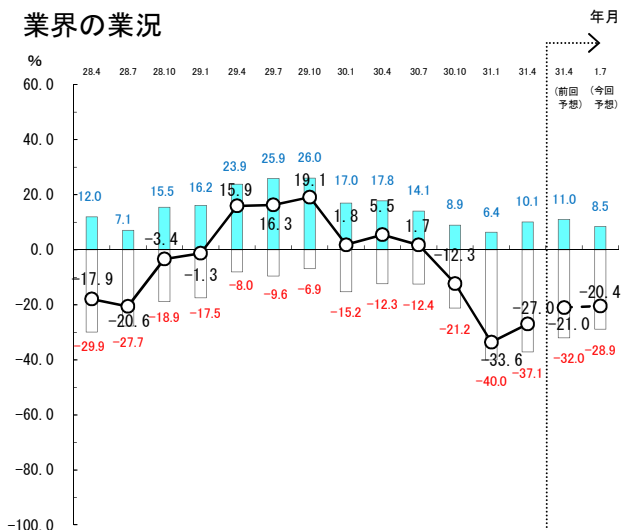
収益率

年月

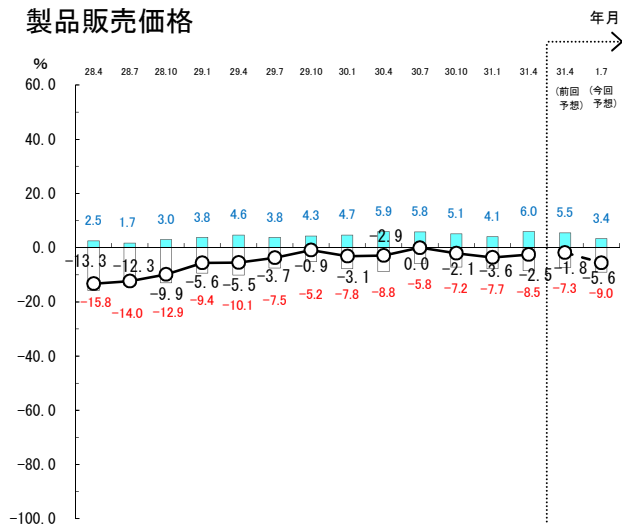


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想

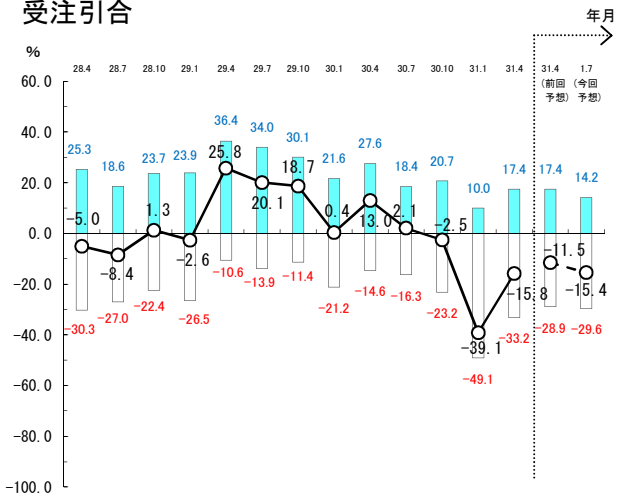
業界の業況



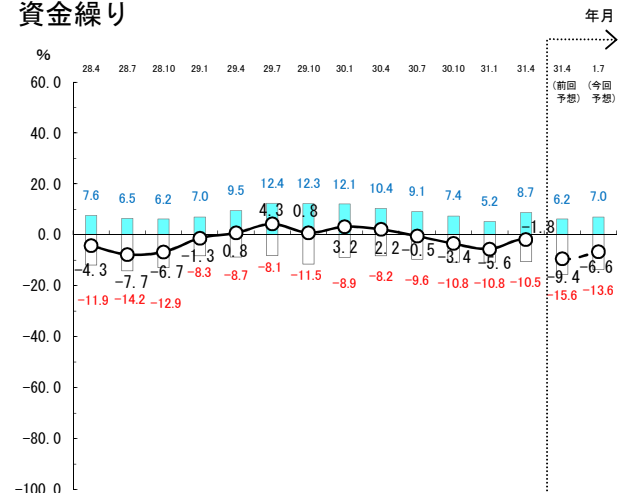
製品販売価格



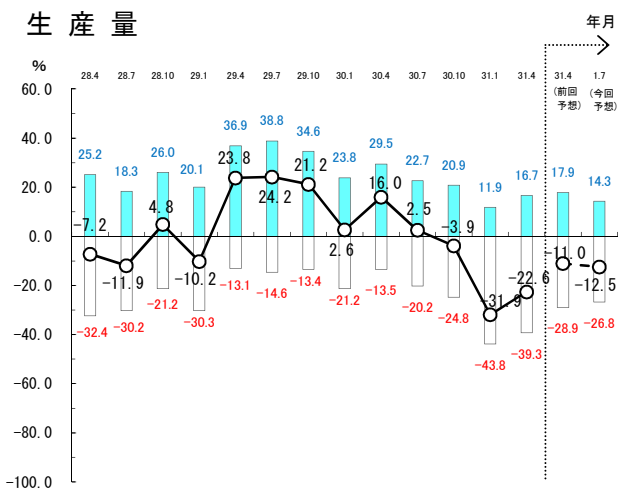
受注引合



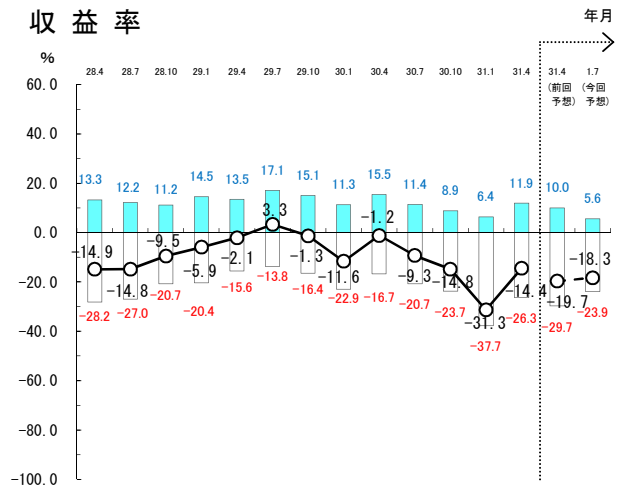
資金繰り



生産量



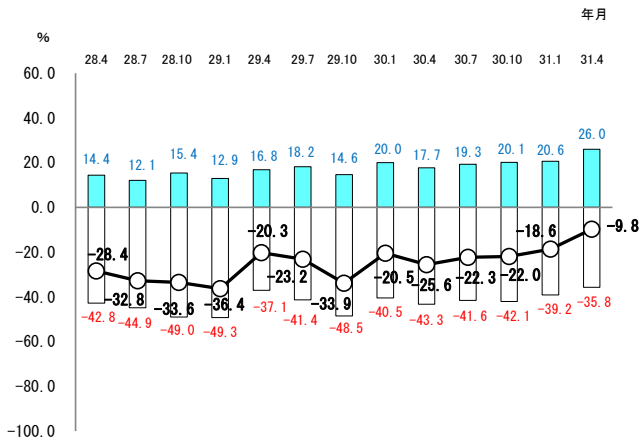
収益率



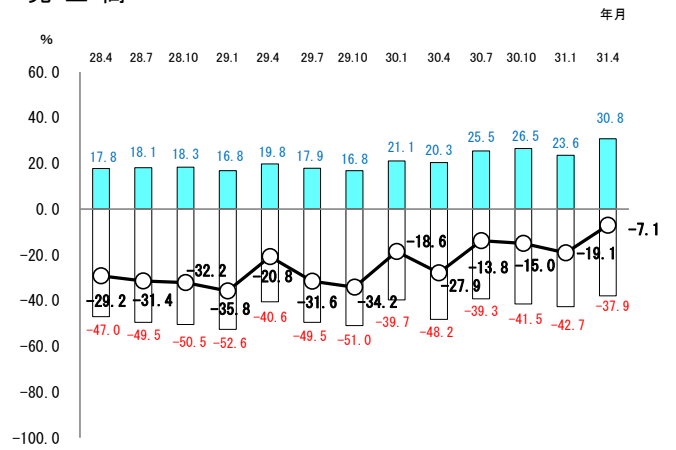
2 非製造業

(1) 前年同期に比べて 非製造業全体

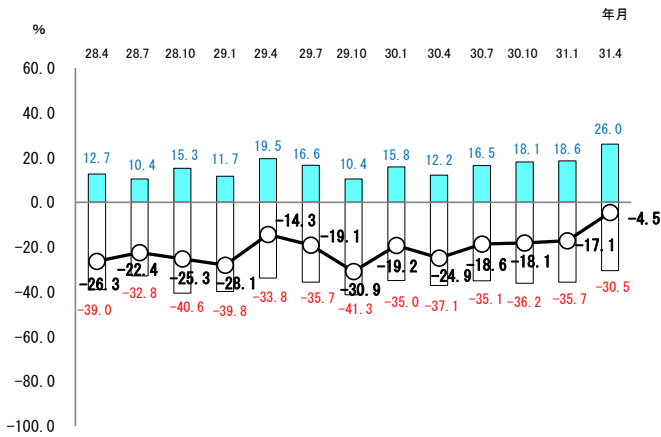
業況



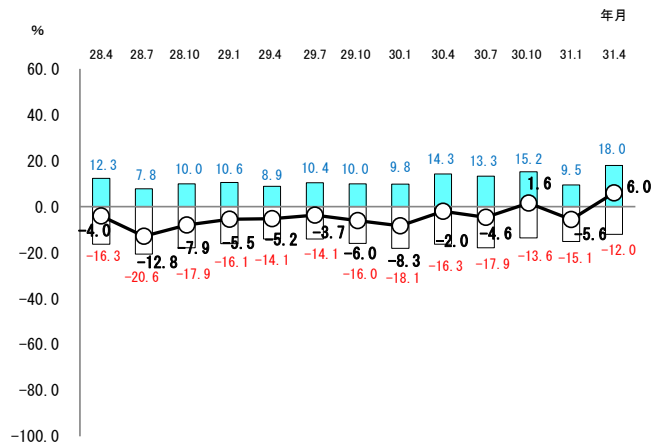
売上高



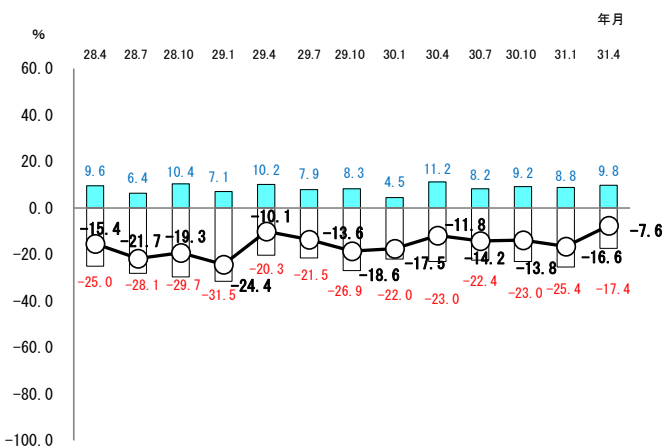
客数 (受注件数・取引先数)



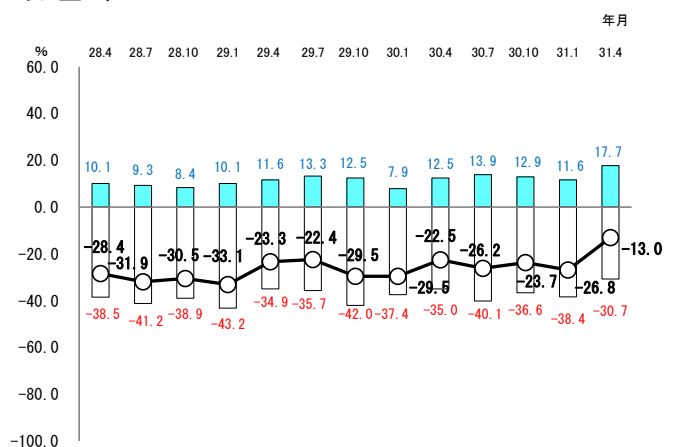
販売価格



資金繰り

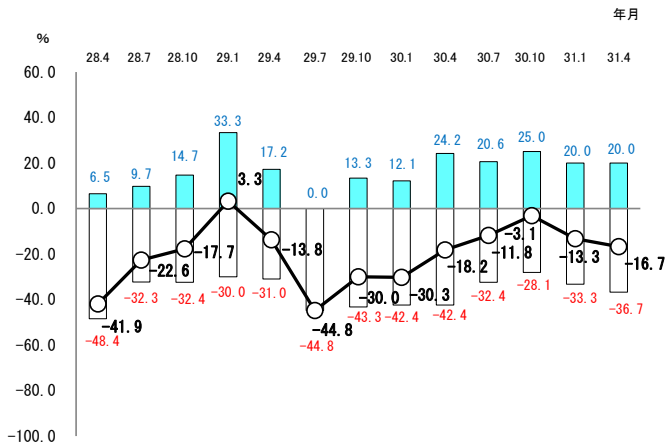


収益率

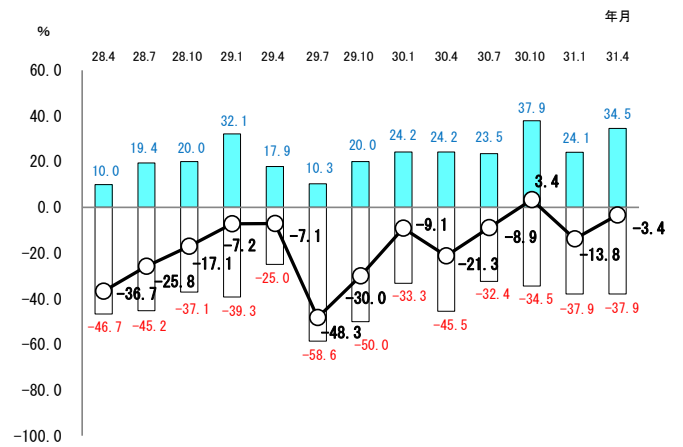


ア 建設業

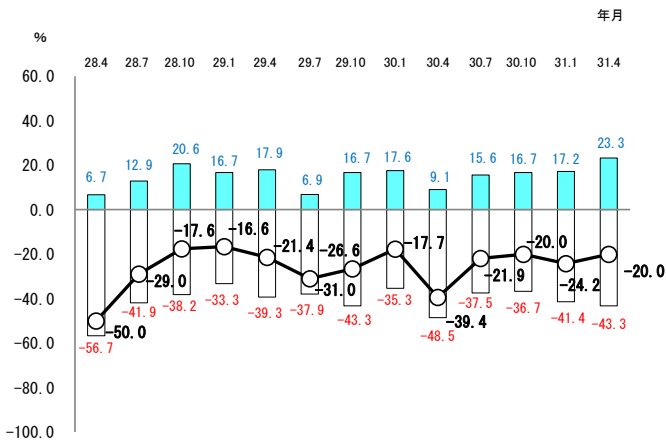
業況



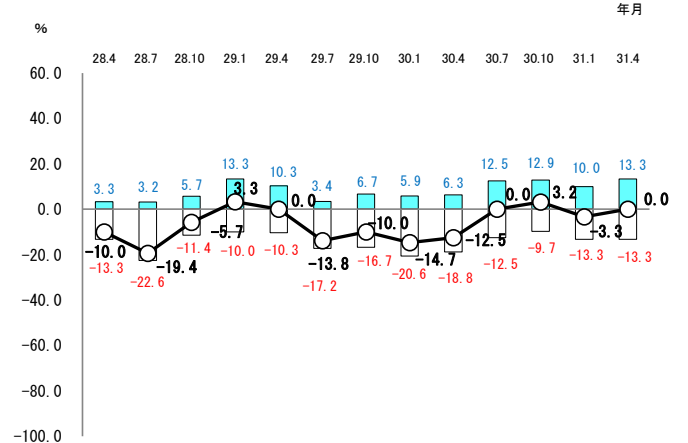
売上高



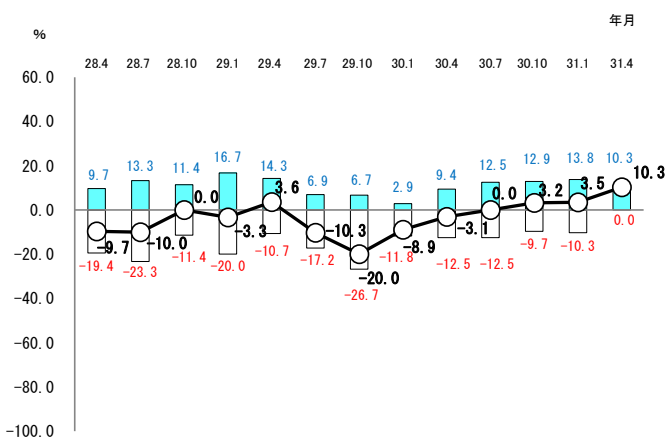
客数 (受注件数)



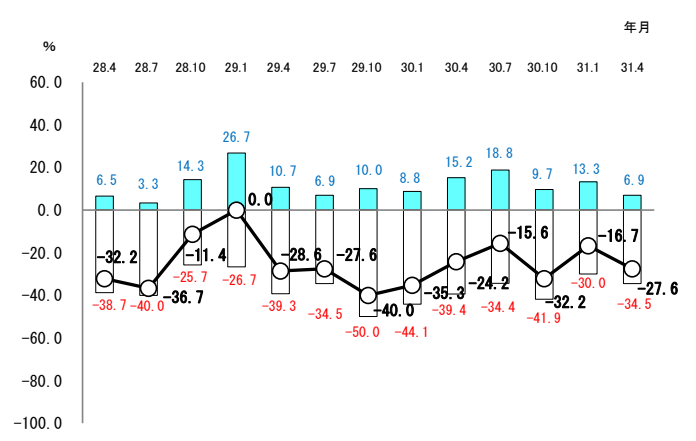
販売価格



資金繰り

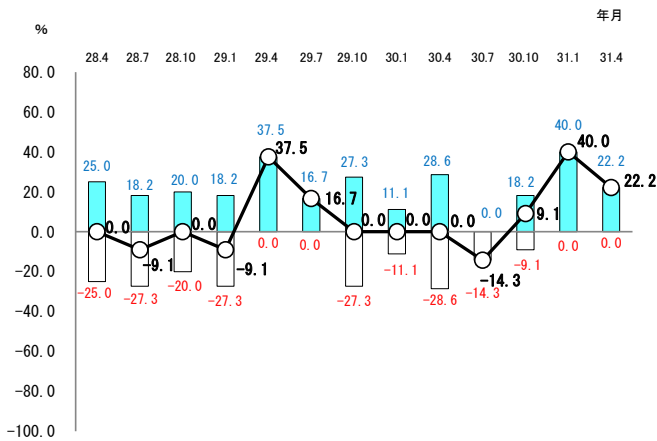


収益率

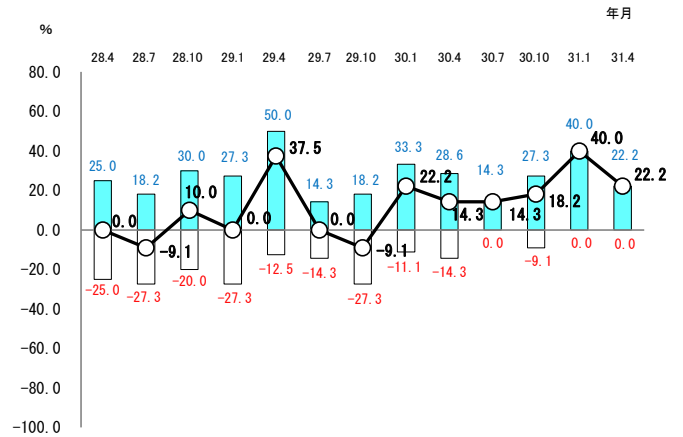


イ 情報サービス業

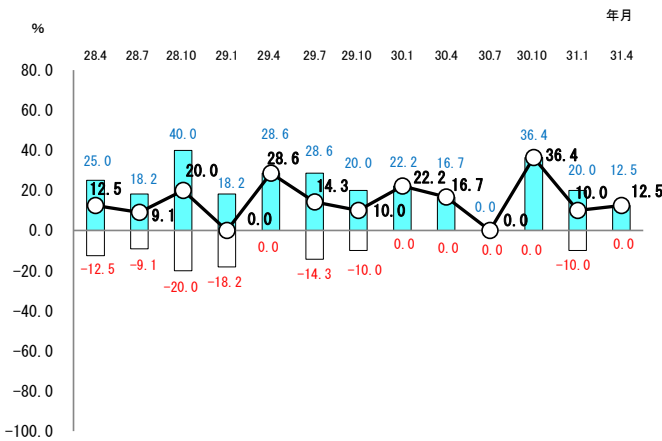
業況



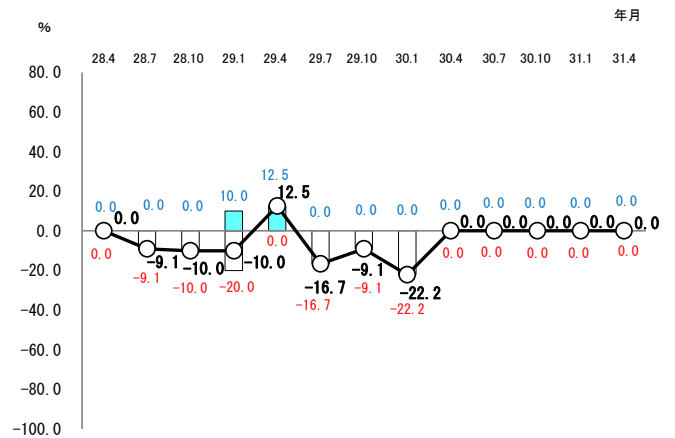
売上高



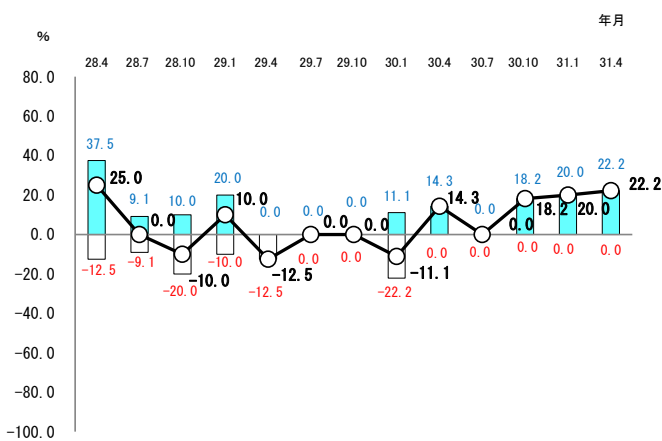
客数 (受注件数)



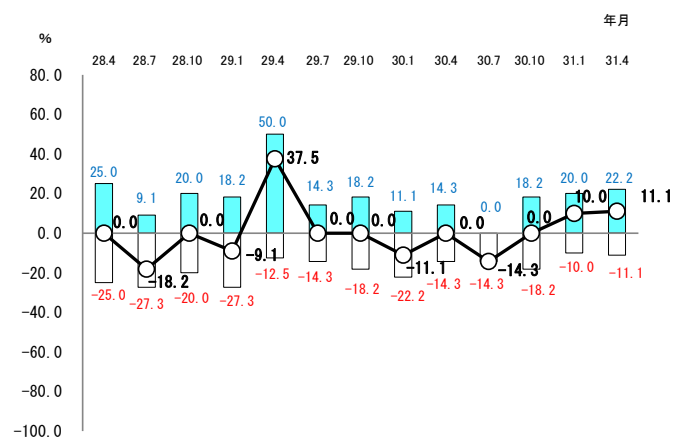
販売価格



資金繰り

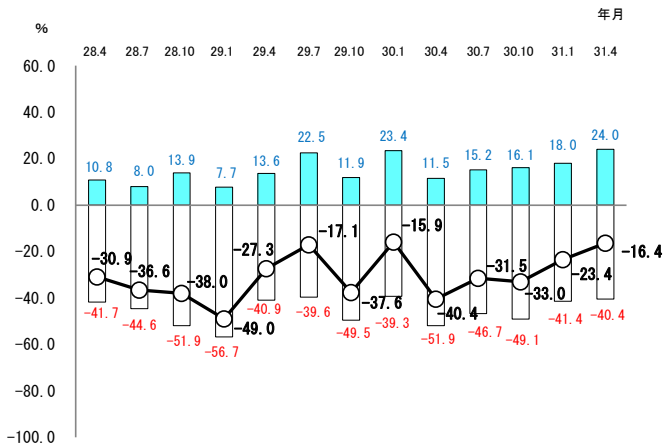


収益率

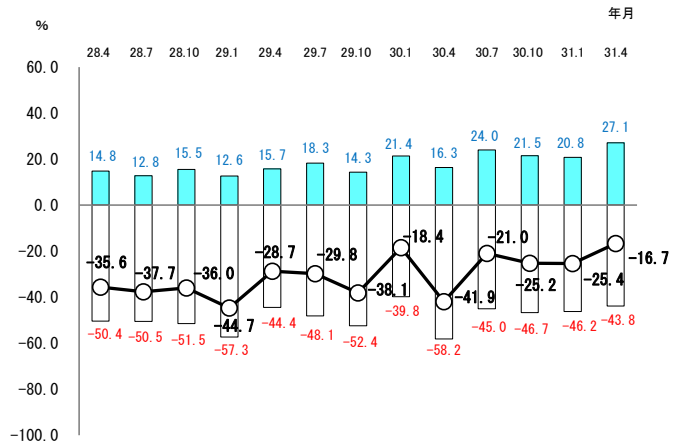


ウ 小売業

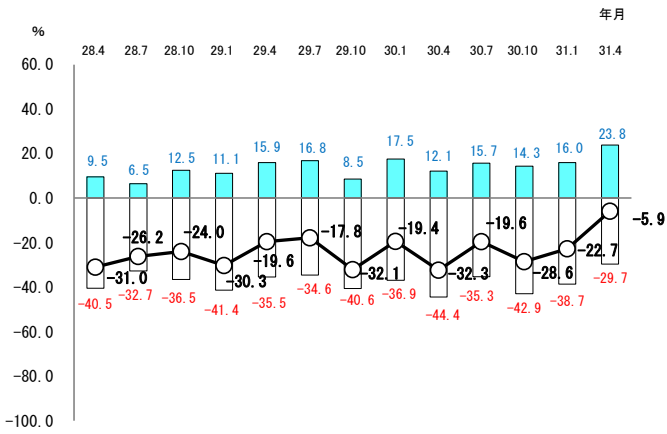
業況



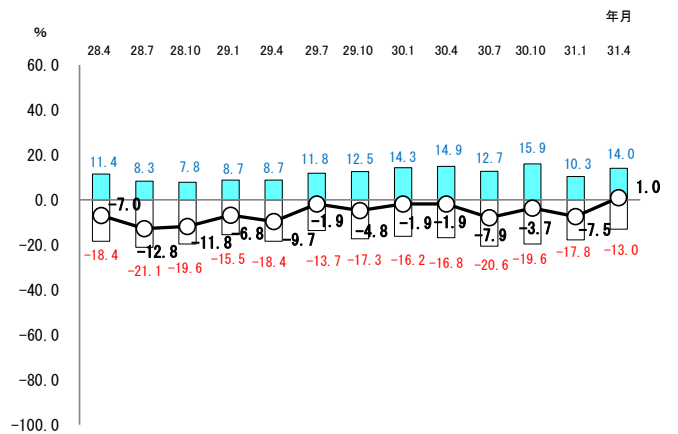
売上高



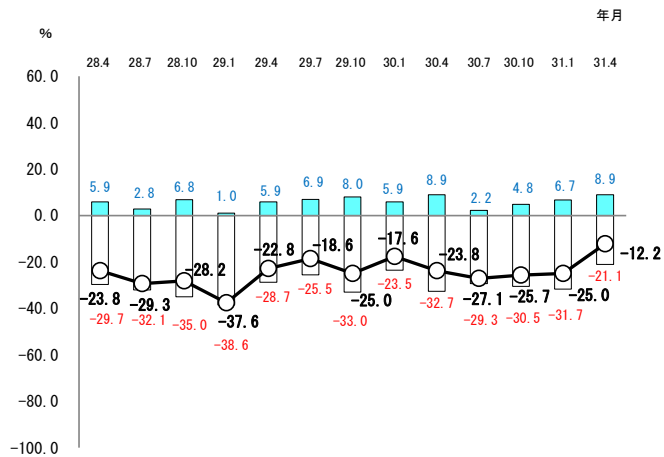
客数



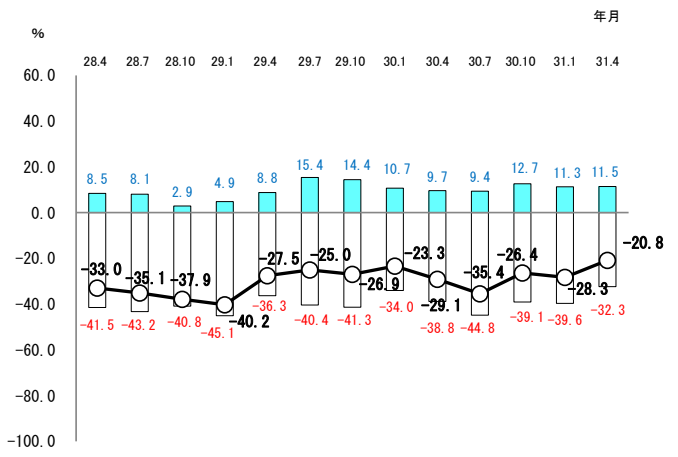
販売価格



資金繰り

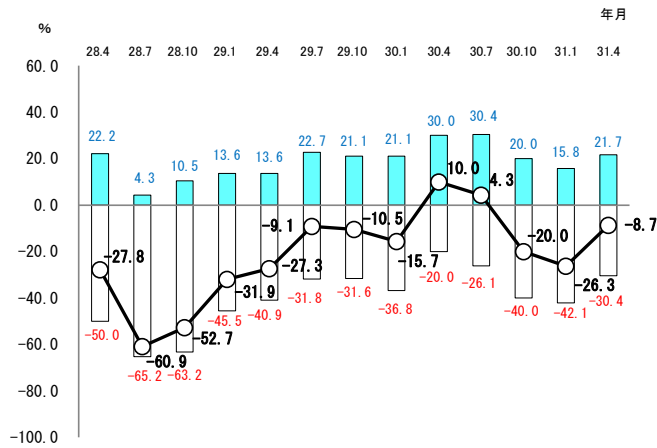


収益率

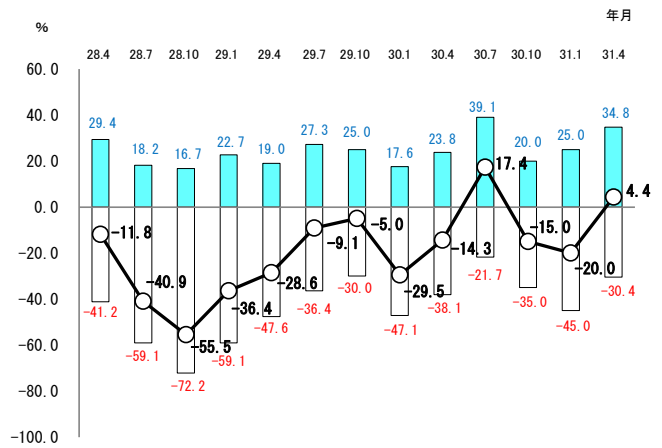


工 卸売業

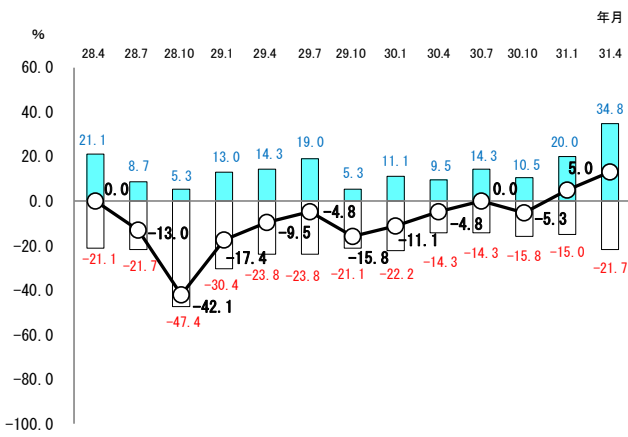
業況



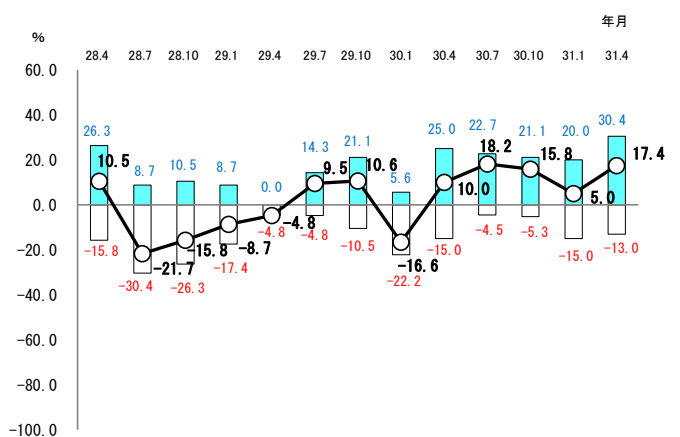
売上高



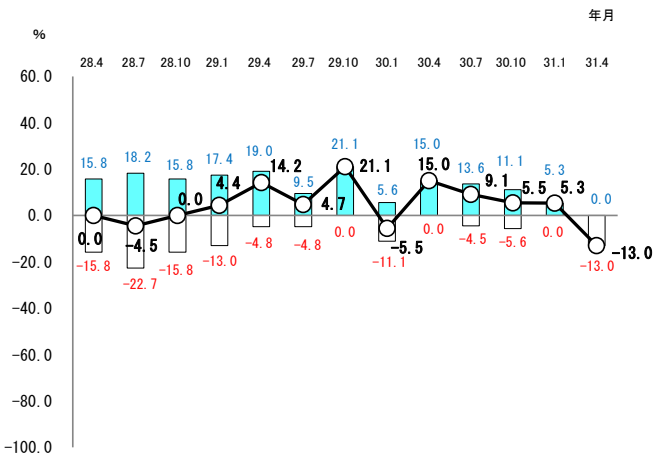
客数 (取引先数)



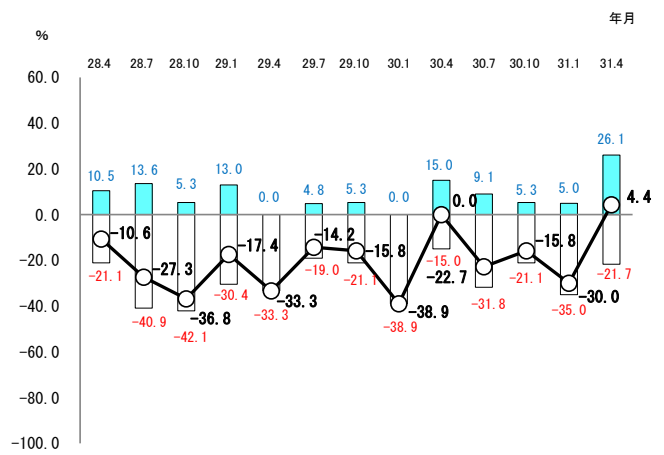
販売価格



資金繰り

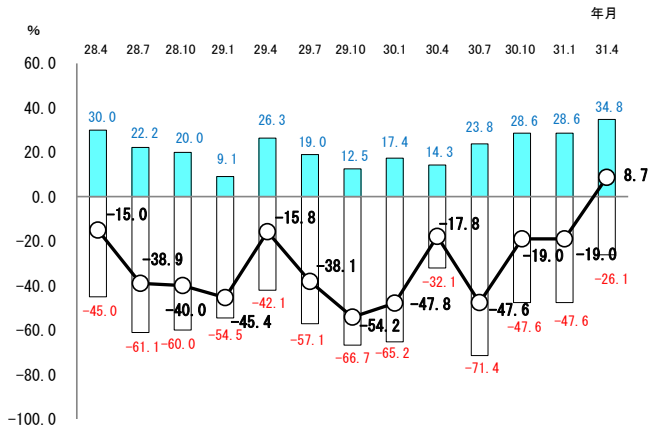


収益率

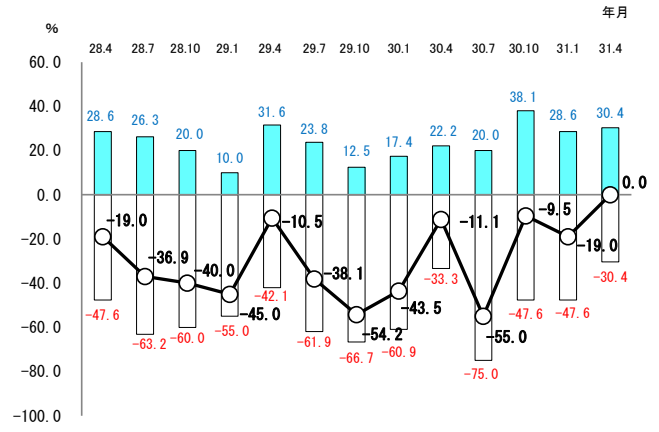


才 飲食業

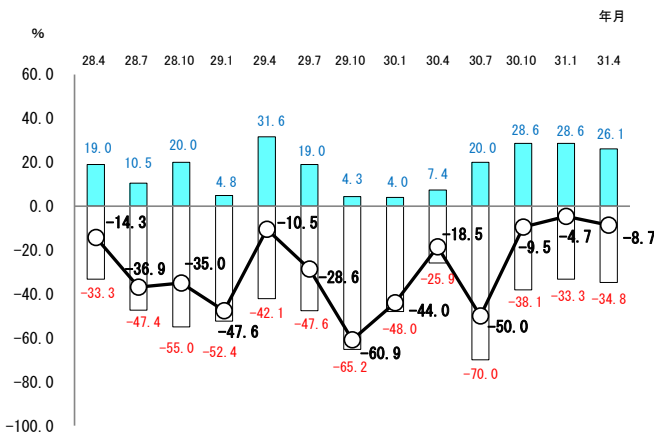
業況



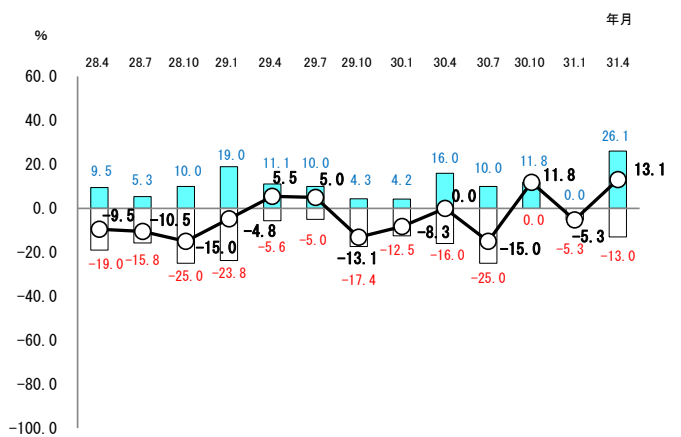
売上高



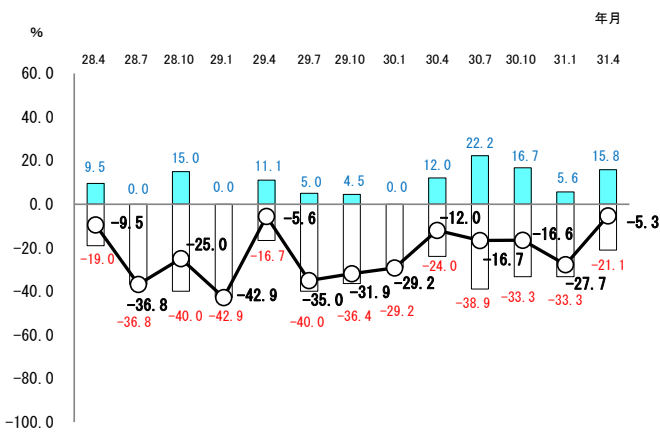
容数



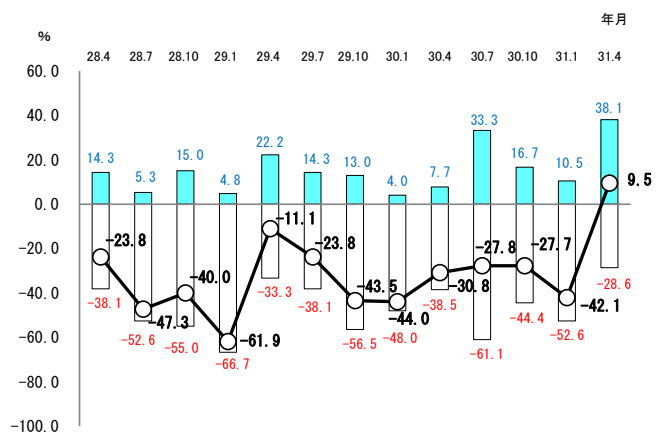
販売価格



資金繰り

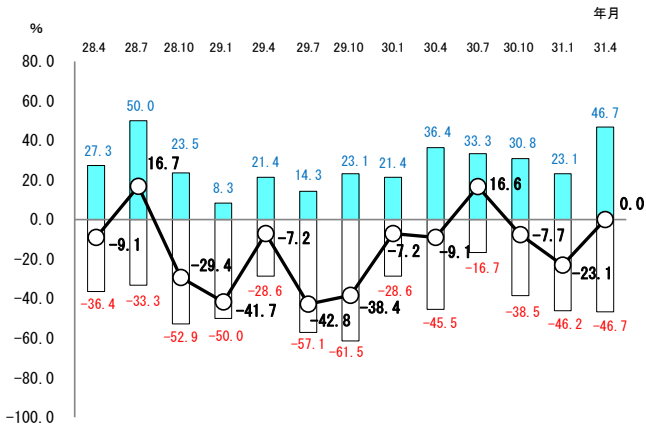


収益率

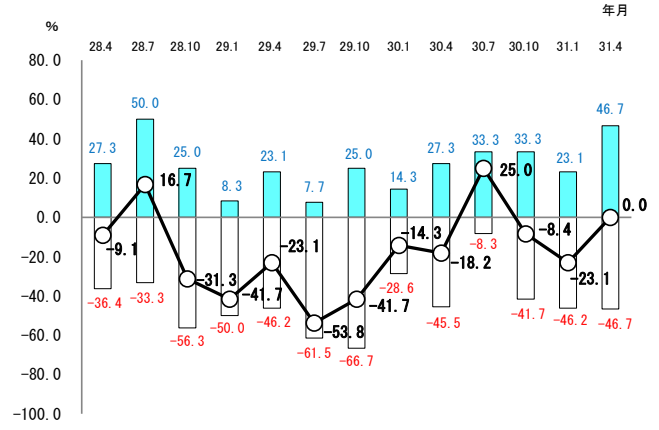


力 宿泊業

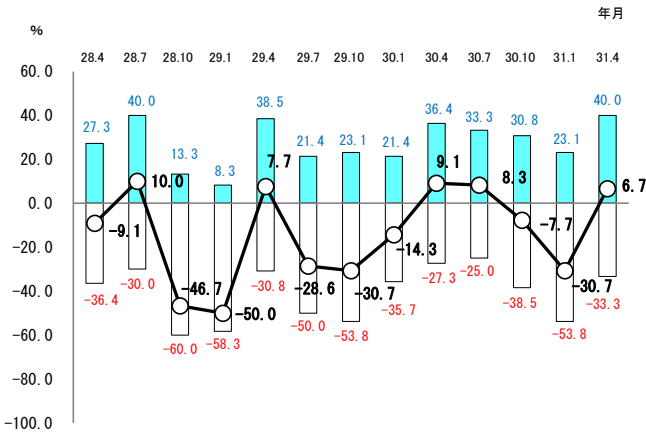
業況



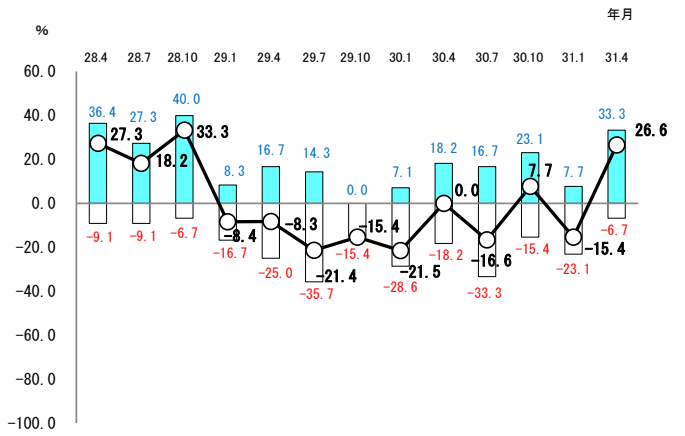
売上高



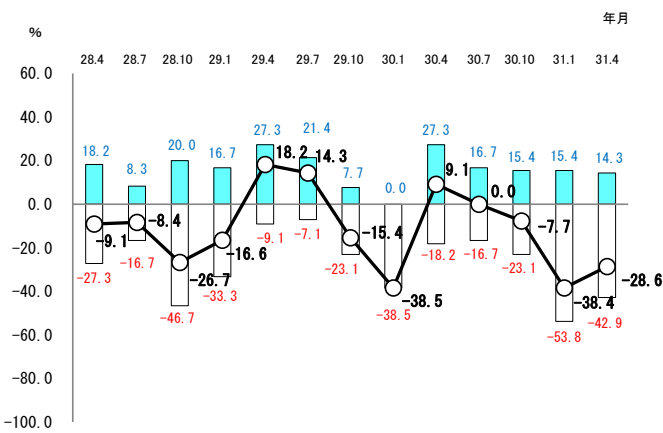
客数



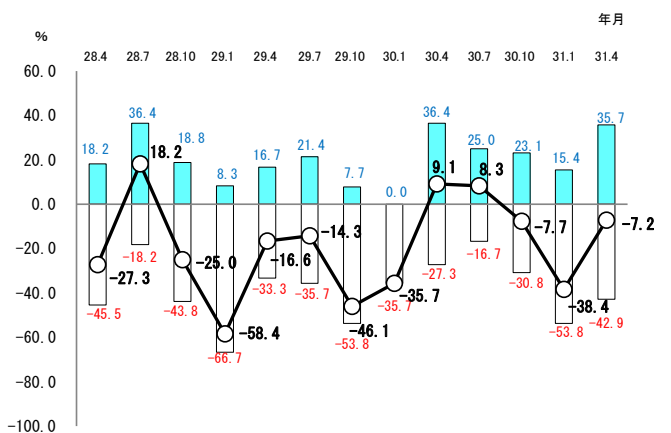
販売価格



資金繰り

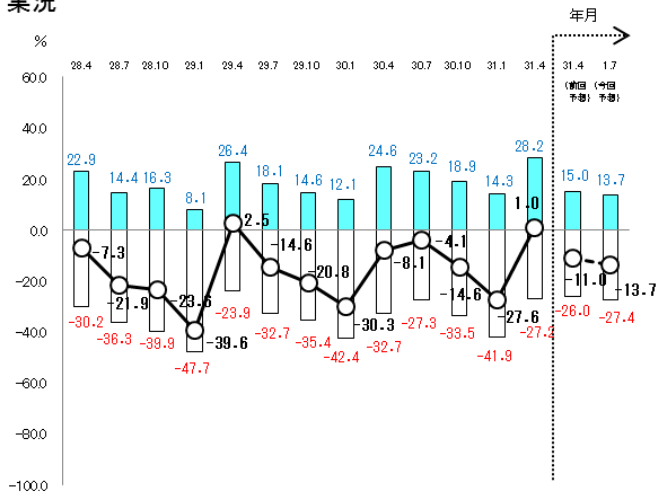


収益率

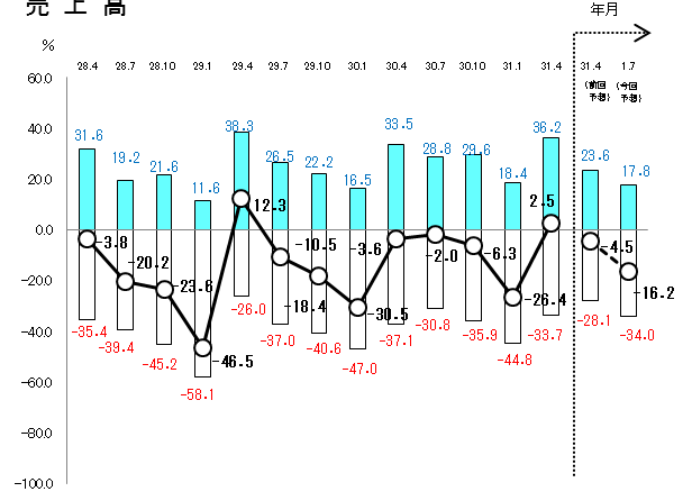


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想
非製造業全体

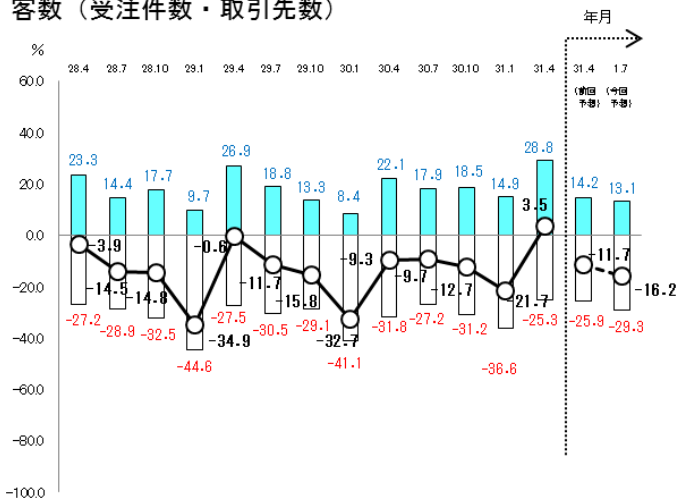
業況



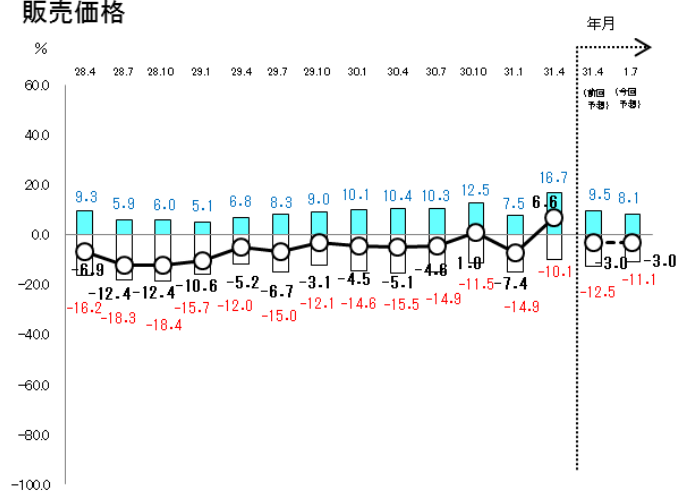
売上高



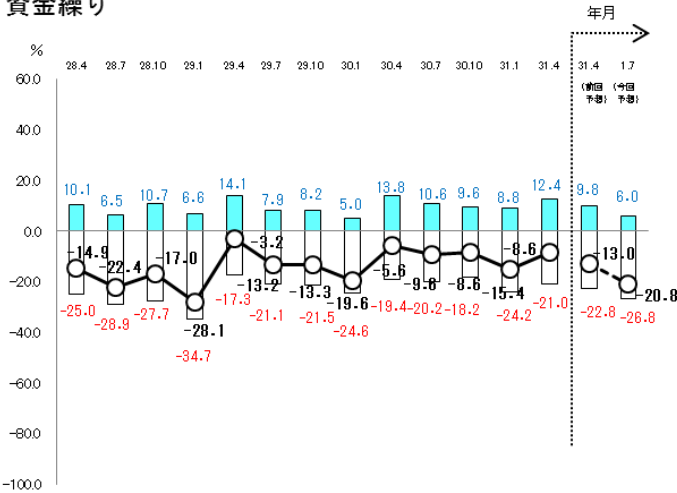
客数 (受案件数・取引先数)



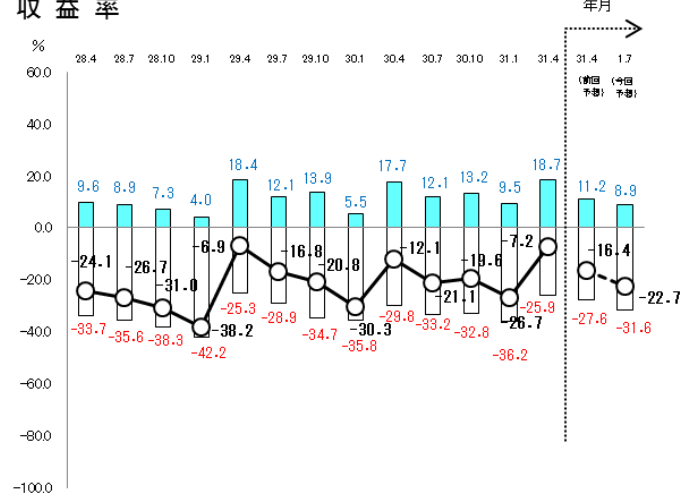
販売価格



資金繰り

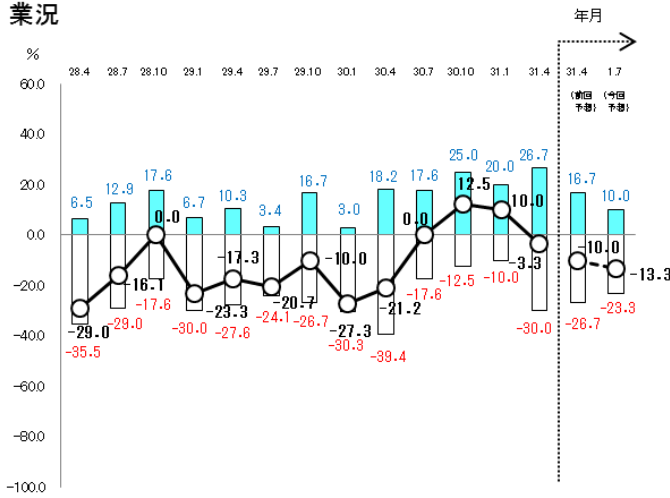


収益率

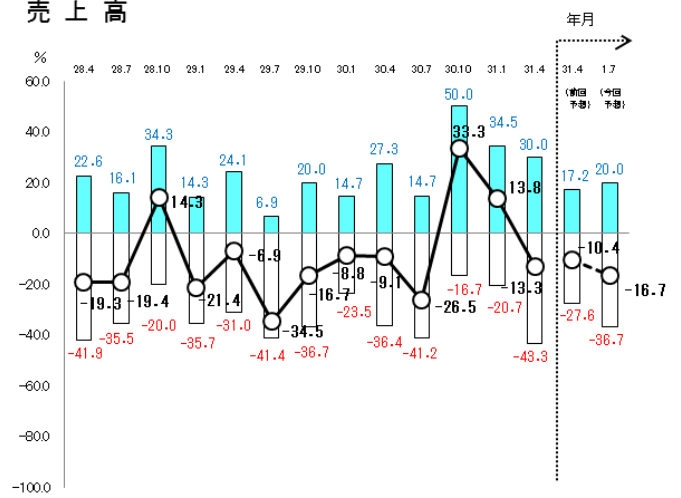


ア 建設業

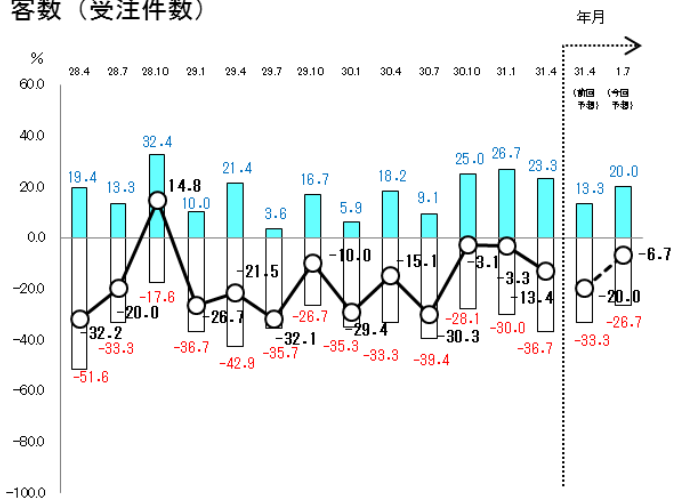
業況



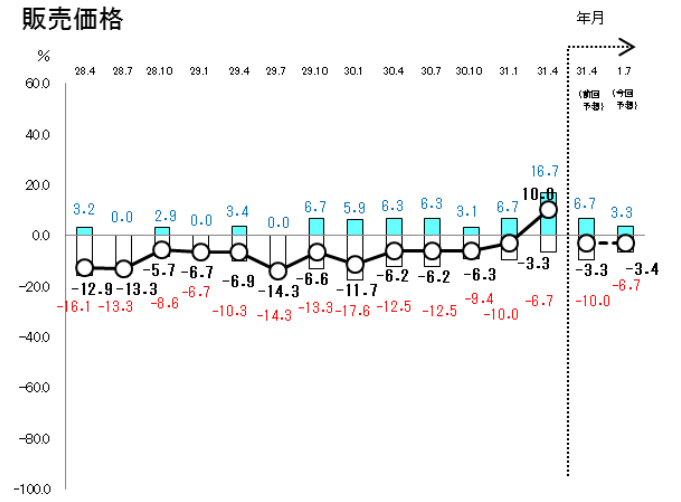
売上高



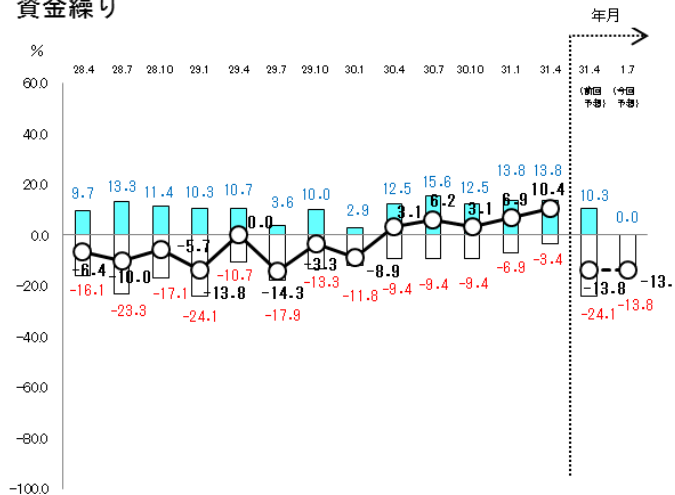
客数 (受注件数)



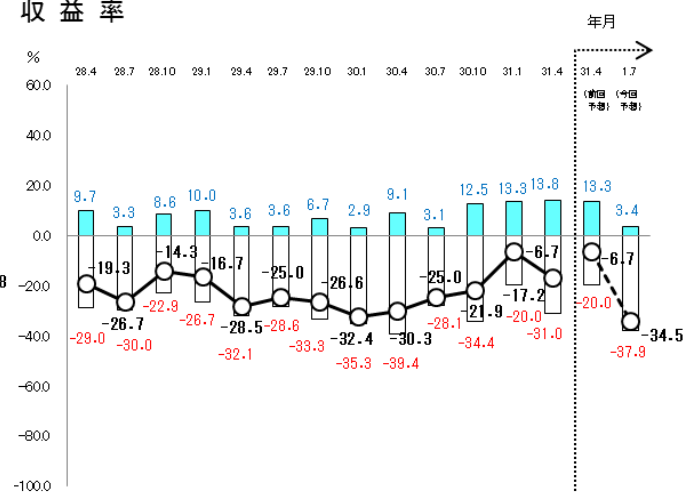
販売価格



資金繰り

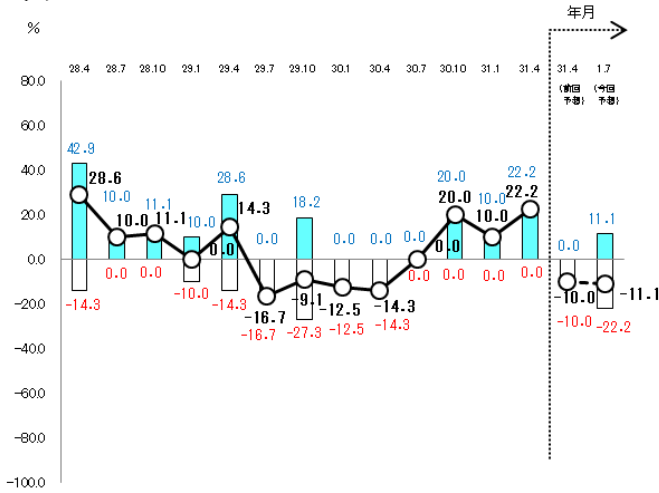


収益率

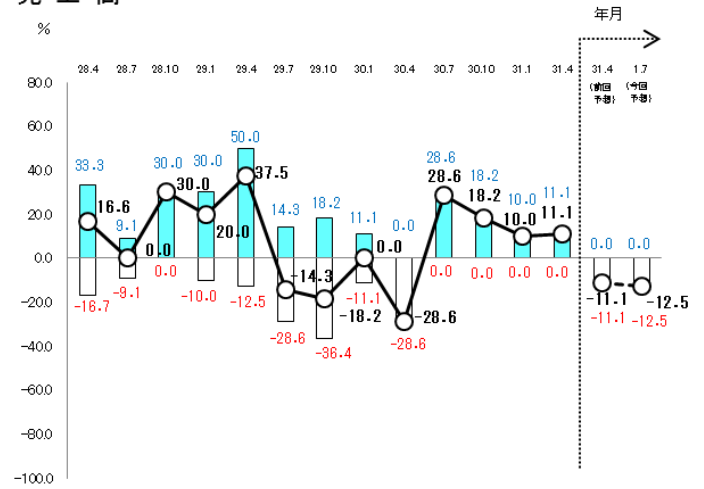


イ 情報サービス業

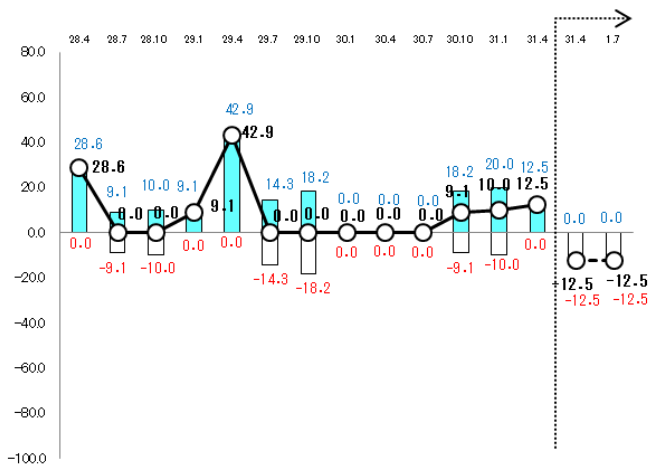
業況



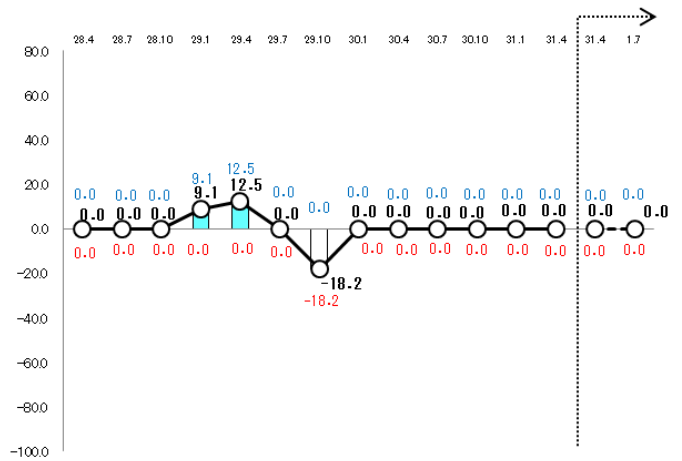
売上高



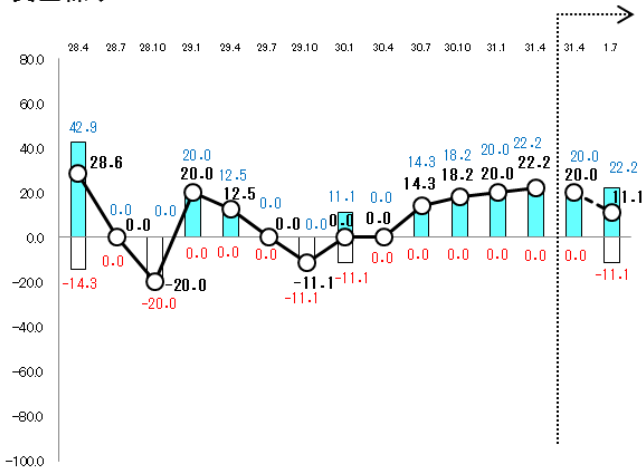
客数 (受案件数)



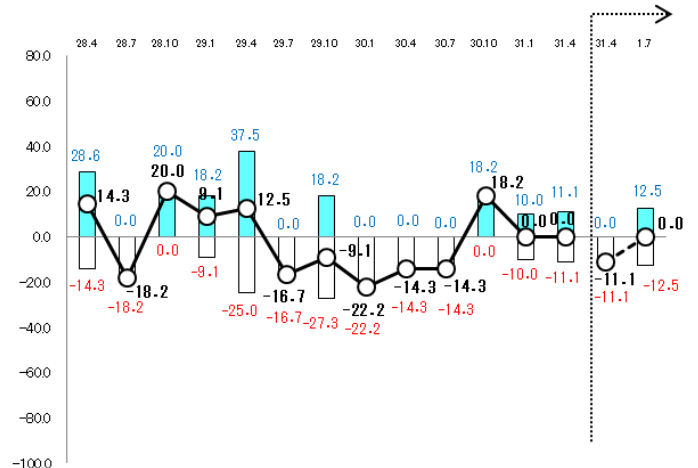
販売価格



資金繰り

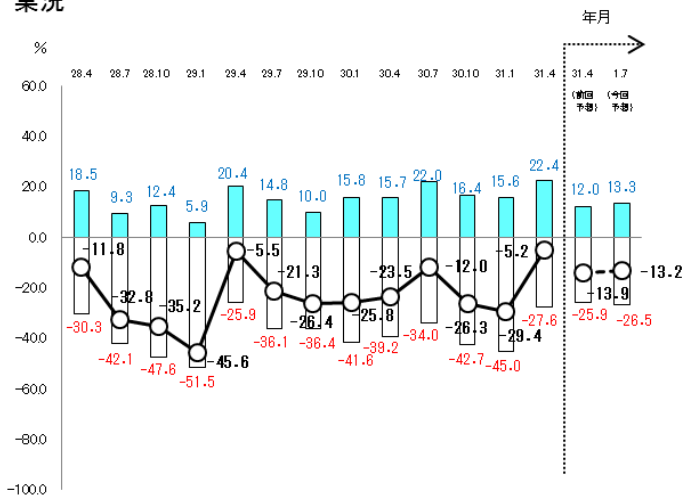


収益率

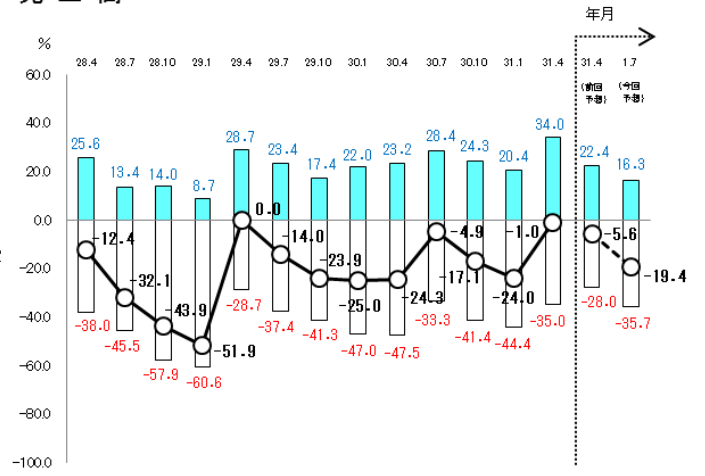


ウ 小売業

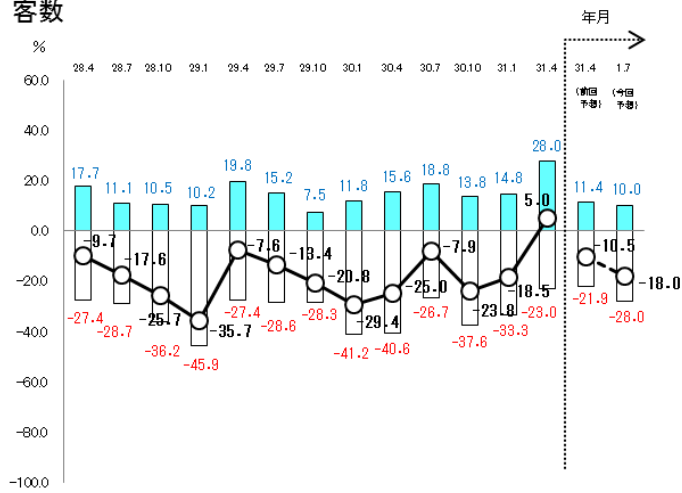
業況



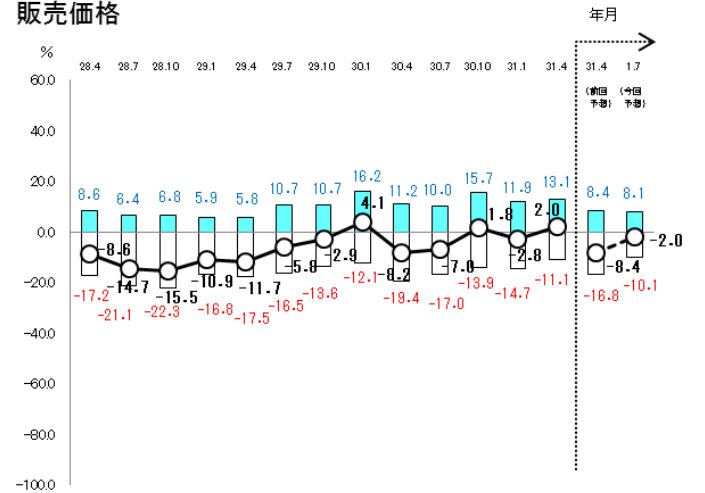
売上高



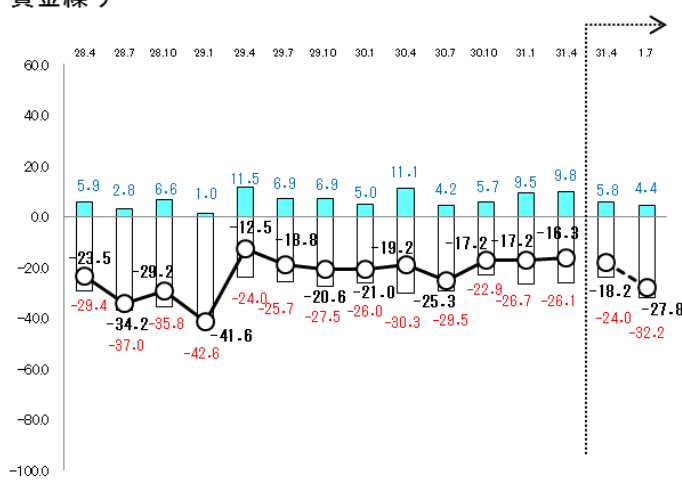
客数



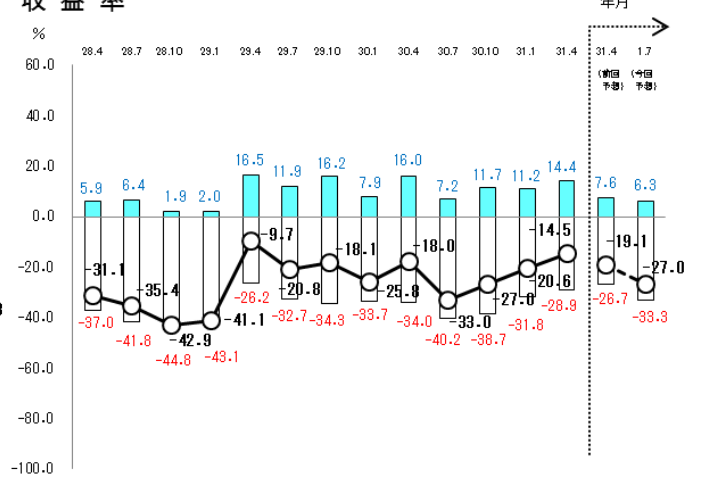
販売価格



資金繰り

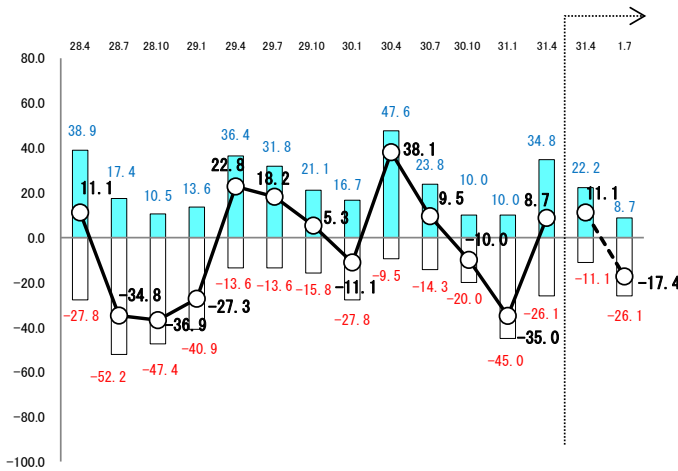


収益率

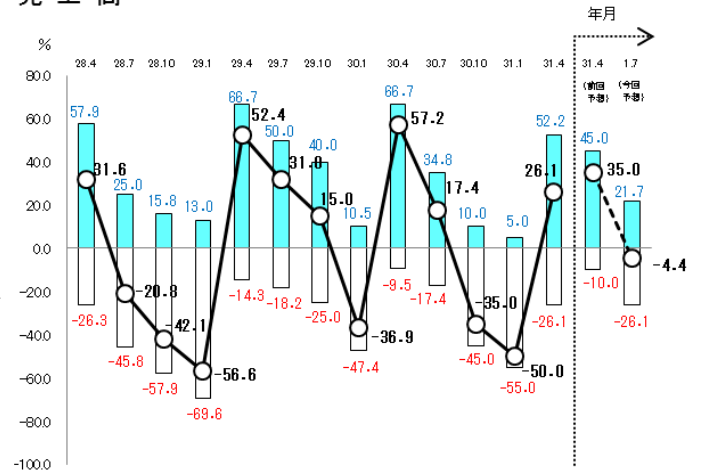


工 卸売業

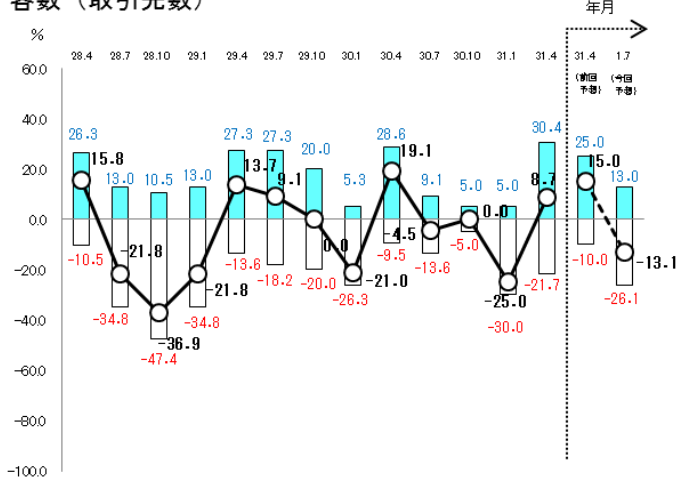
業況



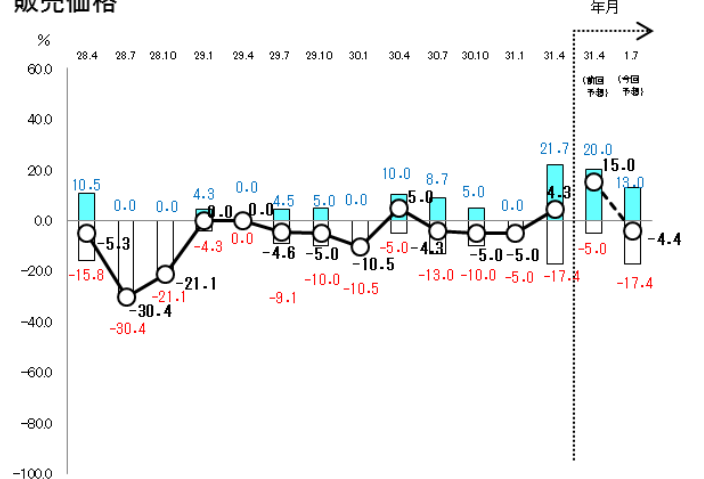
売上高



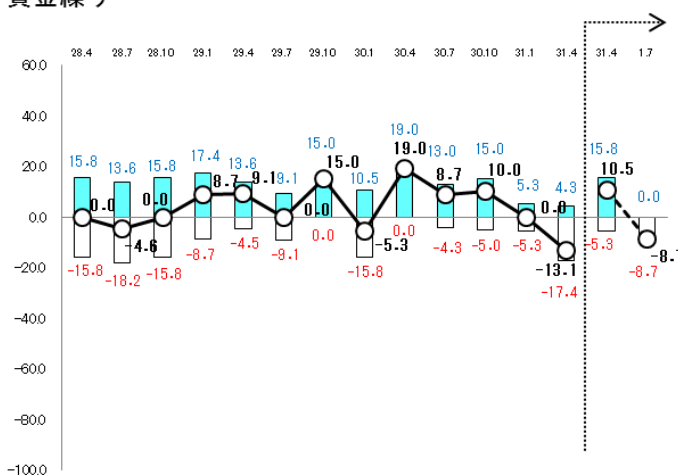
客数 (取引先数)



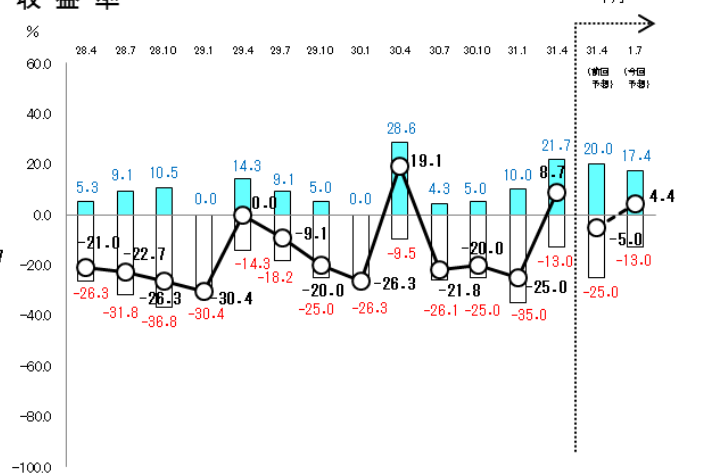
販売価格



資金繰り

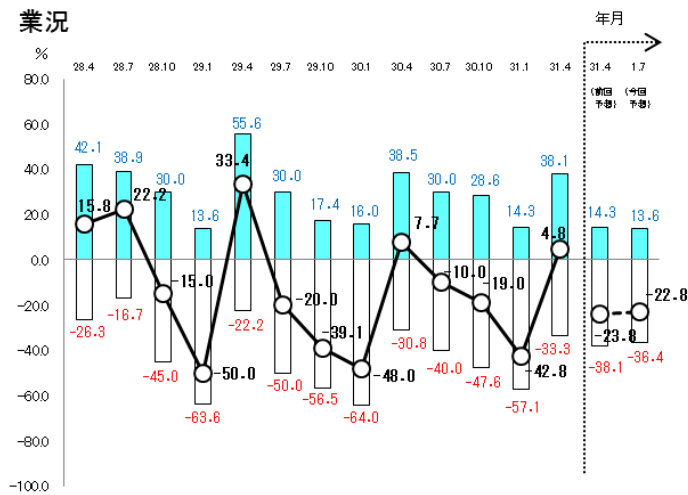


収益率

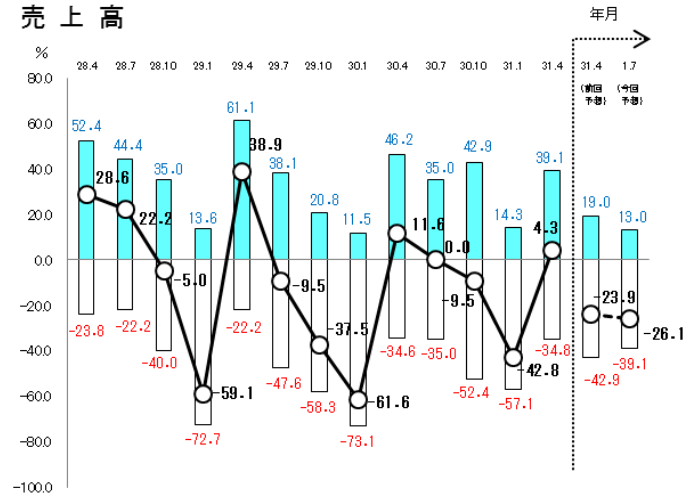


才 飲食業

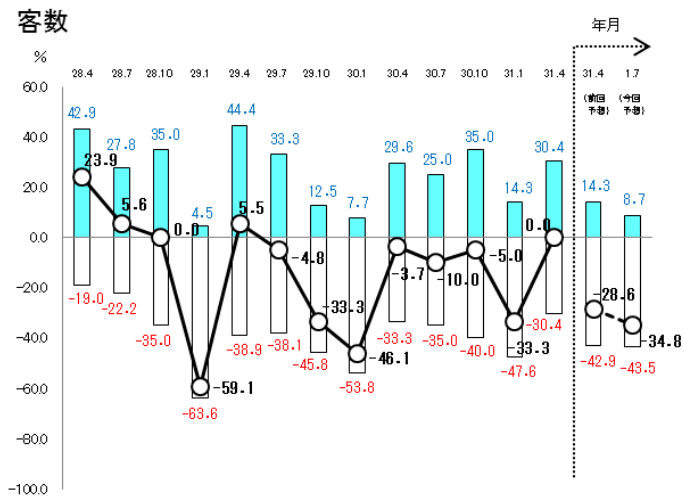
業況



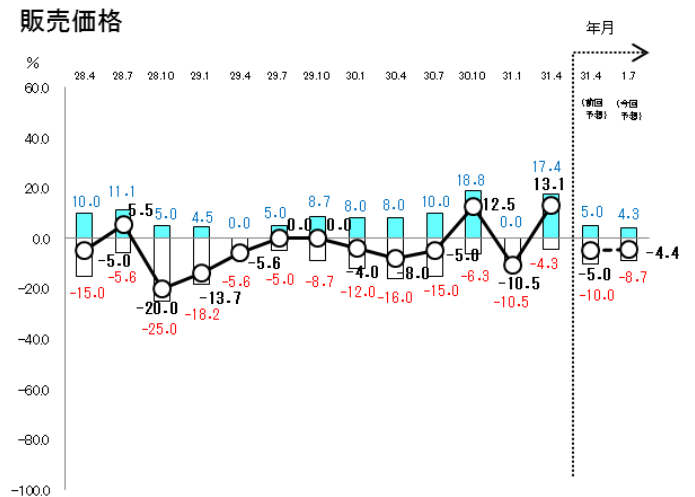
売上高



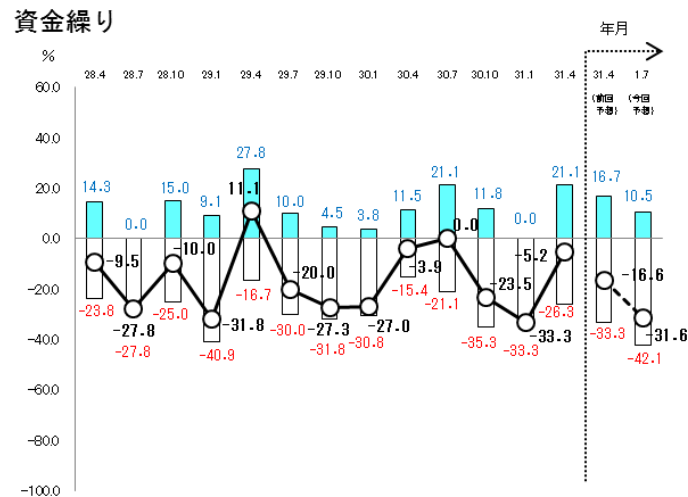
容数



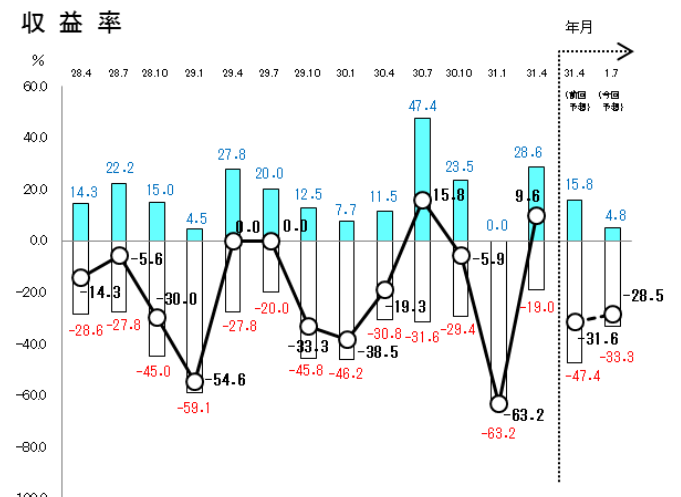
販売価格



資金繰り

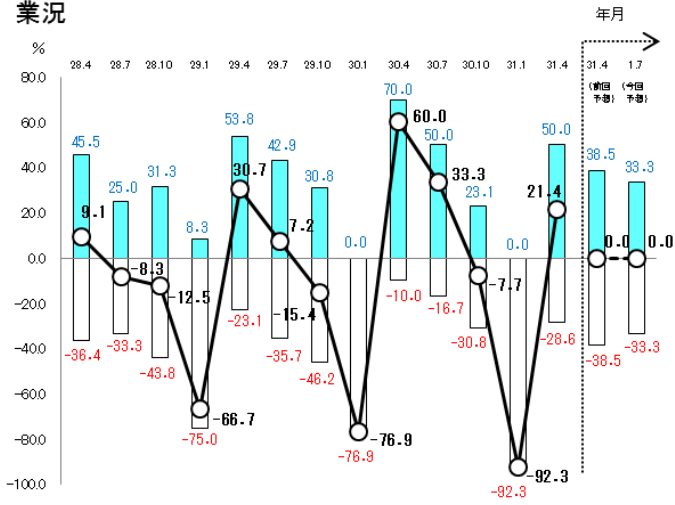


収益率

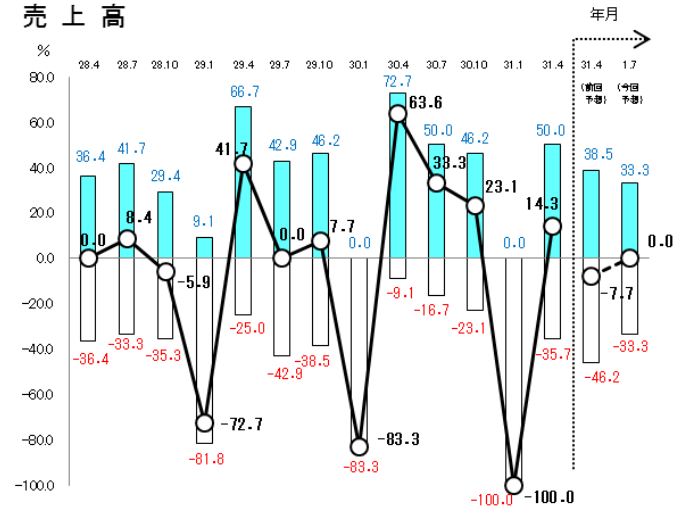


力 宿泊業

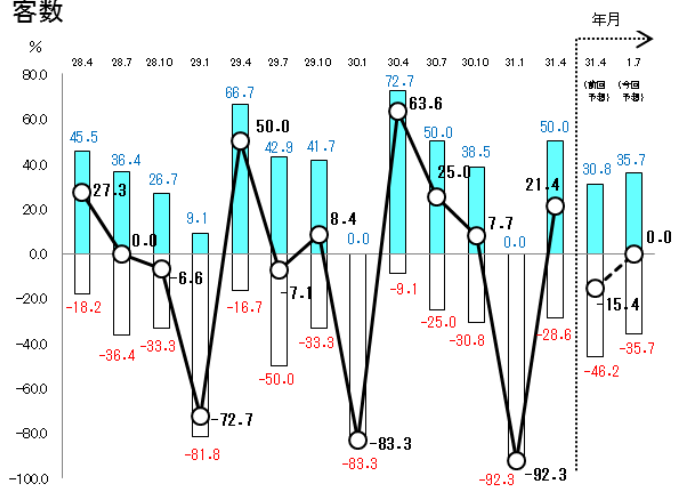
業況



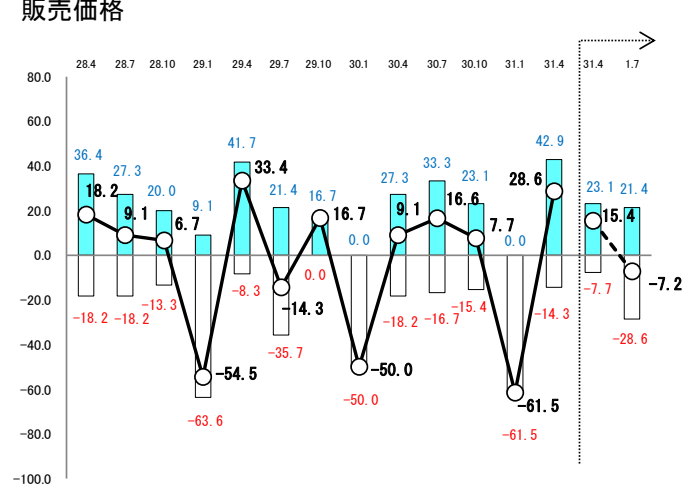
売上高



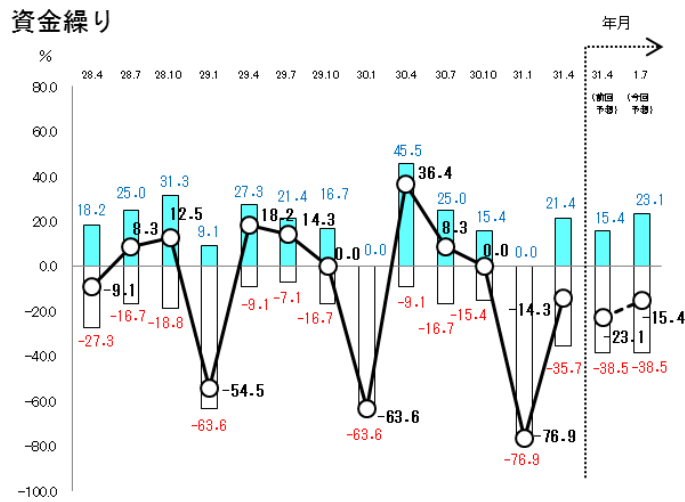
客数



販売価格



資金繰り



収益率

